

# かわせみ



Hachioji  
Kawasemikai

## Kawasemi



190 Kamoi

1995. 2. No.14

目次

	ページ
☆ 八王子カワセミ会総会開催	2
☆ 1994年八王子カワセミ会10大ニュース	5
☆ 平成6年 定期カウントのまとめ	6
☆ 鳥 信 (1994, 7~12)	25
☆ 平成6年 イワツバメ営巣調査	29
☆ 我が家の庭に来る野鳥調査	32
☆ ヒメアマツバメの集団ねぐら	34
☆ 浅川流域の野鳥繁殖状況調査	36
☆ ハクセキレイの集団ねぐら	38
☆ 片倉城跡公園の巣箱状況	39
☆ 秋のサシバ、八王子上空通過を確認	41
☆ バードソングで67種の野鳥を確認	44
☆ ウォッチング・コーナー	48
◇ この木なんの木、気になる木	平沢 辰夫
◇ 探鳥日誌 (石川県:舩倉島)	大関 豊
◇ 観た! ツバメの集団ねぐら	馬場 裕
◇ 伊良湖岬ワシ・タカ探鳥会	尾又 英雄
◇ 我が家の庭に来る野鳥達	小助川 千恵子
◇ 奥日光探鳥会	阿部 仁志
◇ 安曇野だより	大関 豊
☆ 編集後記	59

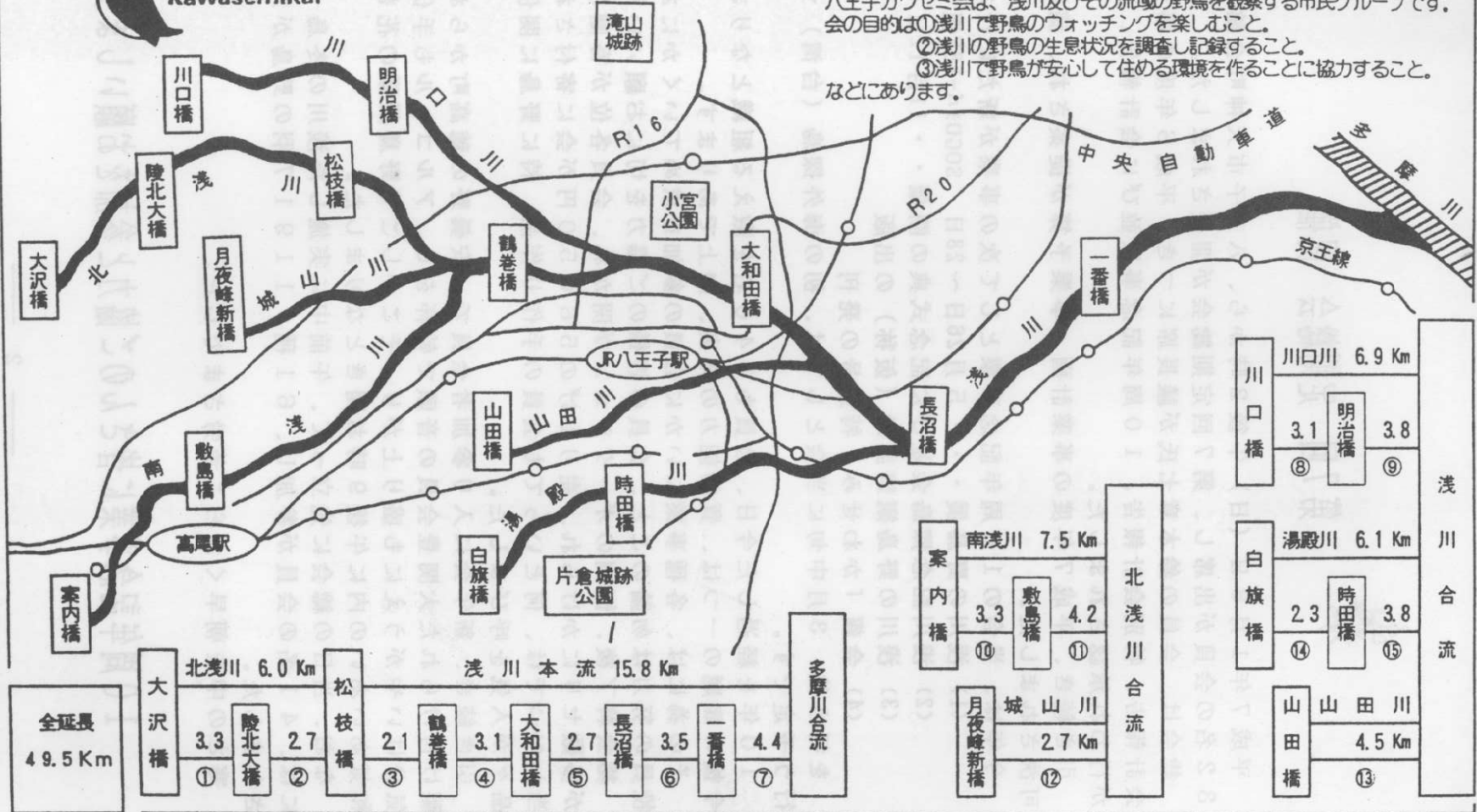




Hachiōji  
Kawasemikai

# 八王子カワセミ会の主な活動範囲 位置図

八王子カワセミ会は、浅川及びその流域の野鳥を観察する市民グループです。  
 会の目的は①浅川で野鳥のウォッチングを楽しむこと。  
 ②浅川の野鳥の生息状況を調査し記録すること。  
 ③浅川で野鳥が安心して住める環境を作ることに協力すること。  
 などにあります。



全延長 49.5 Km
----------------

北浅川 6.0 Km	浅川本流 15.8 Km	多摩川合流
大沢橋 3.3 ①	陵北大橋 2.7 ②	松枝橋 2.1 ③
鶴巻橋 3.1 ④	大和田橋 2.7 ⑤	長沼橋 3.5 ⑥
一番橋 4.4 ⑦		

南浅川 7.5 Km	北浅川合流
案内橋 3.3 ⑩	敷島橋 4.2 ⑪
月夜峰新橋 2.7 Km ⑫	

川口川 6.9 Km	浅川合流
川口橋 3.1 ⑧	明治橋 3.8 ⑨
湯殿川 6.1 Km	
白旗橋 2.3 ⑭	時田橋 3.8 ⑮
山田川 4.5 Km	
山田橋 ⑬	



## 第7回 定期総会 開催

平成7年1月8日(日)午後2時から、八王子市天神町会館において32名の会員が出席し、第7回定期総会が開催されました。

総会は、会員の鈴木章七氏が議長席につき、平成6年度の事業報告、会計報告、特別会計報告、10周年記念事業並びに会計報告、監査報告が行われ承認されました。

引き続き、平成7年度の事業計画、事業予算が提案され、満場一致で可決されました。

今年は、当会の10周年記念事業として次の事業が新たに行われる。

- (1) 浅川の野鳥展・・・5月26日～28日 SOGOデパート8F催事場
- (2) 浅川記念探鳥会並びに記念式典の開催・・・11月12日を予定
- (3) 浅川の野鳥観察記録(仮称)の出版
- (4) 会報「かわせみ」特集号の発刊

を行う他、3月中旬に当会としては、初の海外探鳥(台湾)ツアーを行う予定です。

10年を経過した今日、会員も140名を数える組織となりましたが今後の課題の一つは、質的能力の充実、向上であります。

その為には、各種事業にいかにかに会員の参加を求めていくかにあります役員努力は勿論のこと、会員の皆様のご協力を切にお願いいたします

総会終了後、恒例のオークションが開かれ、会員各位が寄贈された品が多数セリにかけられ、売り上げの56650円が会に寄付されました当オークションでは、何といたっても会員の手作り作品、特に野鳥に係のある品々が人気を呼びました。

引き続き、新年会に入り参加者全員で、安曇野の穂高町からわざわざ駆け付けられた大関豊会員の音頭で乾杯をし、アルコールも手伝ってか気分はいやがうえにも盛り上がり、そこかしこで野鳥談議の花を咲かせ和気あいあいの内に午後9時お開きとなりました。

なお、当日の総会に先立って、午前中に実施した浅川の冬鳥一斉調査には、41名の会員が参加し、61種、11917羽の野鳥がカウントされました。

寒さの中を朝早くからご苦労さまでした。

10周年記念事業に皆様のご協力と参加をお願いします

# 平成7年（1995）の事業計画

## （1）探鳥会の実施（予定）

月	浅川・浅川周辺	その他
1月	8日 カモ他冬鳥一斉カウント	29日 東京湾・海鳥
2月	12日 罫・浅川：満願寺橋～一番橋	26日 狭山湖・水鳥
3月	12日 罫・多摩川：滝山下	18～21日 台湾・鳥来、花連 26日 恩方・冬鳥
4月	9日 罫・浅川：松枝橋～小田野	29～30日 霞ヶ浦キャンプ・旅鳥
5月	14日 罫・浅川：大和田橋～長沼橋	7日 裏高尾小下沢・オオルリ 20日（土） 高尾山・野鳥のさえずり
6月	4日 罫・浅川・鎌川クリンゼト（湖瀬） 大和田橋→八王子橋←松枝橋	10～11日 伊那谷・夏鳥
7月	9日 罫・多摩川：浅川合流点～大 栗川合流	22～24日 夏山の鳥・場所未定 29～30日 両神山・コノハズク
8月	13日 罫・早朝高尾山	27日 大磯照ヶ崎・アオバト+河口・ 旅鳥
9月	10日 罫・浅川：一番橋～長沼橋	24日 小仏城山・サシバ渡り
10月	8日 罫・浅川：多摩川合流～万願 寺橋	28日 利根川阪東大橋・ウズラ
11月	12日 罫、10階段・浅川出合い：八王 子市役所→大和田橋←長沼橋	23～25日 新潟・福島潟、佐潟、瓢湖 他
12月	10日 支庁、東京都編の推進委員八王子の会・浅川：大 沢橋～陵北大橋	31日 大晦日・場所未定

注：これは予定であり、最終的には幹事会で具体的な内容を検討のうえ決定しますので変更もあり得ます。事前に連絡される事務局からの案内にご注意下さい。

## (2) 定地、定点カウント

- |      |                |                |
|------|----------------|----------------|
| [1]  | 浅川 (大沢橋⇔陵北大橋)  | 関根伸一、今井達郎      |
| [2]  | 〃 (陵北大橋⇔松枝橋)   | 河村道寛・洋子        |
| [3]  | 〃 (松枝橋⇔鶴巻橋)    | 福島弥四郎、清水茂      |
| [4]  | 〃 (鶴巻橋⇔大和田橋)   | 榛沢努            |
| [5]  | 〃 (大和田橋⇔長沼橋)   | 湯原直彦、竹沢ひろみ     |
| [6]  | 〃 (長沼橋⇔一番橋)    | 山崎悠一・久美子       |
| [7]  | 〃 (一番橋⇔多摩川合流)  | 門口一雄・裕子        |
| [8]  | 川口川 (川口橋⇔明治橋)  | 粕谷和夫、鈴木章七、川戸恵一 |
| [9]  | 湯殿川 (白旗橋⇔時田橋)  | 三富恒男           |
| [10] | 多摩川 (滝山城跡下)    | 三好恒雄           |
| [11] | 〃 (浅川合流付近)     | 阿江範彦、柚木鎮夫・育子   |
| [12] | 小宮公園           | 田中英吉           |
| [13] | 片倉城跡公園・湯殿川     | 小池一男           |
| [14] | 長沼公園           | 馬場裕・百合亜        |
| [15] | ヒメアマツバメ (東浅川他) | 川上恵他           |
| [16] | ハクセキレイ埜 (横山町他) | 田中英吉他          |

(お願い) 各地点別にここに掲げる担当者を中心に会員同士誘い合い、毎月ミニ探鳥会のような形でカウントして下さい(担当者はカウント担当地区付近の会員に、一般会員は参加したい地区の担当者お互いに声をかけて参加して下さい)。

## (3) 各種調査活動

- |     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| [1] | カモ等冬鳥一斉カウント (1月8日、浅川全域)         |
| [2] | カルガモ親子繁殖調査 (5~7月、浅川全域)          |
| [3] | イワツバメ営巣調査 (5~7月、浅川流域全域)         |
| [4] | オオルリ生息数調査 (4~6月、八王子市内丘陵部・山間部全域) |
| [5] | 巣箱調査 (年間、片倉城跡公園)                |
| [6] | 我が家の庭に来る野鳥調査 (年間、会員の自宅の庭)       |
| [7] | 秋のサシバの渡り数調査 (9~10月、小仏城山他)       |



# 1994年八王子カワセミ会10大ニュース



## 1. バードソン実施

八王子カワセミ会10周年記念事業の一環として実施した。12月4日の八王子、日野市内一斉バードウォッチングで67種の野鳥を観察し、234口のスポンサーから131万円の募金を集めることが出来た。

## 2. 記念植樹でヤマザクラを植栽

10周年記念事業の一つで、4月17日に北浅川沿いの小田野中央公園にヤマザクラの記念植樹を行った。

## 3. 浅川河川敷に白バイ練習場問題起る

警視庁は浅川の暁橋付近の河川敷に白バイ練習場を設置したいと京浜工事事務所に申し入れを行ったが、地元の自然保護団体等からの反対でこれを撤回した。

## 4. ヒメアマツバメのコロニー分散

東浅川の京王線高架下のコロニーが、北浅川の中央高速道橋下、浅川の浅川大橋下、八王子高校体育館等5カ所に分散した。

## 5. サギのコロニー発見

浅川の新浅川橋付近の日野市旭が丘の竹藪にコサギ、ゴイサギの繁殖コロニーが形成された。

## 6. 多摩川クリーンエイドに参加

4月17日多摩川水系で一斉に実施されたクリーンエイドに参加し、浅川の大沢橋から松枝橋間の探鳥会と兼ねて空きカン、その他のゴミ拾いを行った。

## 7. 世界環境デイ行事に参加

6月5日、八王子市役所前の浅川河川敷で行われた八王子市主催のイベントに参加し、浅川の野鳥の展示とバードウォッチングの指導を行った。

## 8. 浅川の野鳥繁殖調査

日本野鳥の会東京支部が実施する同調査に参加し、浅川の定期カウント調査地を中心に繁殖状況調査を行い、40種が繁殖している事を確認した。

## 9. 浅川の自然環境保護活動

城山川の河川改修、多摩川の浅川合流付近の第2関戸橋・第2日野橋架橋、浅川の大和田橋付近の河川敷内高木の伐採に対し、多自然型川作りの考え方が生かされるよう申し入れを行った。また、5月20日の都公害監視委員会地域集會に粕谷会長が出席し、浅川の河川改修における画一的なコンクリート化に対する問題点を指摘した。

## 10. ヤツガシラ等希少種の出現

ヤツガシラ、イソヒヨドリ、ヤマシギ等の希少種が浅川及びその周辺に出現した。

# 平成6年 定期カウントのまとめ

## 1. 北浅川: 大沢橋～陵北大橋

関根伸一S/光世M・今井I・川戸K・阿部A・馬場B・粕谷k・山崎夫妻Y

1994年 月/日	1/09	2/05	3/05	4/02	5/01	6/04	7/03	8/13	9/03	10/11	11/23	12/17	年間の総計
開始 時:分	7:50	7:40	7:50	7:30	7:30	7:15	7:30	8:00	8:10	7:25	7:30	8:00	
終了 時:分	1140	1200	1200	1200	1110	1025	1050	1150	1145	1020	1100	1205	
天候 (前後)	晴	晴	晴	曇	晴	曇	晴	晴	曇	快晴	晴	晴	
調査報告者	SIK	SAB	SIB	SKY	BSB	SMI	SIB	SIB	SIB	SI	SIM	IB	
種類合計	29	32	29	35	34	27	27	23	23	17	24	28	59
出現総羽数	482	547	394	394	319	267	271	223	219	215	326	664	4321
40 カワウ			3										3
52 ゴイサギ						1	1	1	1				4
54 ササゴイ							1						1
57 ダイサギ	1												1
59 コサギ		7	18	5	3	6	3	2	4	3	1	2	54
62 アオサギ									1				1
87 マガモ											2		2
88 カルガモ	34	17	31	27	16	13	17	27	17	12	17	33	261
89 コガモ	20	21	18	16	5							16	96
120 トビ							1			1			2
123 オオタカ	1	2											3
145 チョウゲンボウ					1								1
149 コジュケイ				3	5		2	1	2				13
151 キジ				4	6	2					1	1	14
177 イカルチドリ	3		3		1								7
230 タシギ				1									1
296 キジバト	32	45	26	31	13	10	10	14	16	19	2	18	236
302 カッコウ						1							1
304 ホトトギス						1	2						3
326 カワセミ	1		3	3	3	3	3		1	2	1	2	22
331 アオゲラ				1	2	1							4
336 アカゲラ								1					1
339 コゲラ	2	2	1	2	4	3	4	3	2	1		3	27
347 ツバメ				1	16	21	51	9	6	11			115
350 イワツバメ					4								4
354 キセキレイ	8	7	6	13	7	17	12		11	4	11	5	101
355 ハクセキレイ	4	3	5			2	3	5			1		23
356 セグロセキレイ	18	13	8	10	18	13	11	8	5	11	13	25	153
360 ビンズイ			3	2									5
367 ヒヨドリ	30	37	27	30	25	24	32	20	33	79	17	56	410
369 モズ	2	6	1	5	8	1		1	7	6	4	1	42
375 カワガラス												1	1
386 ルリビタキ		1											1
387 ジョウビタキ	6	7	3								3	3	22
400 アカハラ					1								1

402	シロハラ				1									1
405	ツグミ	5	11	14	14							2	10	56
410	ウグイス	2	7	2	9	9	6	7	2			2	6	52
422	センダウムシクイ					1								1
435	エナガ	2	12		17									31
440	ヤマガラ		2		1						2			5
441	シジュウカラ	17	22	12	20	12	7	13	4	14	8	12	22	163
444	メジロ	4	6		7	4	2	5	6				2	36
449	ホオジロ	59	36	15	33	6	4	6	6	8		9	23	205
455	カシラダカ		8	5	1								3	17
461	アオジ	5	30	28	23	1						5	32	124
464	オオジュリン		3							4				7
471	カワラヒワ	93	46	41	18	39	8	3	3	2		74	118	445
485	イカル				4	1		1						6
486	シメ	1	1	2	2								10	16
488	スズメ	48	46	30	32	17	33	45	64	51	27	94	130	617
493	ムクドリ	9	38	42	39	40	55	8	1	1	4	12	17	266
496	カケス				1							1		2
498	オナガ	5	23	3	5	16	10	1	19	8	1		18	109
503	ハシボソガラス	2	6	15	7	2	16	4	11	11	7	4	9	94
504	ハシブトガラス	11	6	8	1	2	1	2	2			4	3	40
A	アヒル					1								1
B	ドバト	57	74	21	6	29	6	23	13	12	19	34	95	389
	カオグロガビチョウ		2											2
	不明鳥(非計数)			1									1	2

## 2. 北浅川: 陵北大橋～松枝橋

河村道寛+洋子/福井夫妻

1994年 月/日	1/09	2/05	3/12	4/09	5/21	6/25	7/16	8/14	9/10	10/15	11/5	12/10	年	
開始 時:分	7:35	8:50	8:00	8:00	6:45	6:45	8:00	6:10	7:00	7:05	7:45	7:40	間	
終了 時:分	11:00	12:20	11:25	10:30	9:30	9:40	10:00	8:30	9:30	10:00	10:35	10:40	の	
天候 (前後)	晴		曇	晴	晴	曇	曇	晴	曇	晴	曇	晴	総	
調査協力者			福井										計	
種類合計	38	36	35	27	29	27	21	23	25	21	31	35	55	
出現総羽数	1502	1056	783	425	645	615	369	464	360	569	980	1117	8885	
5	カイツブリ	3	3	1						1		3	2	13
40	カワウ	6	1	13	1							2	1	24
52	ゴイサギ						5		1	1		1		8
54	ササゴイ					3	5	3	1					12
57	ダイサギ	8	1	5								8	6	28
59	コサギ	20	8	42	7	4	8	2	4	6	7	16	31	155
62	アオサギ	1		3									1	5
87	マガモ	12	5	4									4	25
88	カルガモ	81	84	63	41	46	57	39	55	64	47	51	64	692
89	コガモ	73	108	57	25						17	24	38	342





3. 浅川:松枝橋～鶴巻橋

清水S/福島F・小池K・福井f雅美M・大関O

1994年 月/日	1/08	2/11	3/06	4/03	5/03	6/05	7/03	8/07	9/04	10/9	11/12	12/18	年
開始 時:分	8:00	8:00	8:00	7:00	7:00	7:00	6:30	6:00	6:00	6:00	7:00	7:00	間
終了 時:分	1130	1130	1100	1000	1100	1000	9:30	8:30	9:00	9:00	1000	1000	の
天候 (前後)		晴	晴	晴	曇		晴	晴	晴	雨曇	快晴	晴	総
調査報告者	SFKf	SfM	SMOK	SOKM	SKfM	SKfM	SKfM	FSKf	SKf	SFK	SKfM	SfM	計
種類合計	35	35	38	32	30	29	26	25	24	24	33	36	55
出現総羽数	1055	839	648	366	372	398	283	259	475	402	699	1165	6961
40 カワウ		11	8	3								14	36
52 ゴイサギ	2	7	3		1	5	5	1					24
54 ササゴイ						1	2	1	1				5
57 ダイサギ		25	7			3				1		2	38
59 コサギ	11	45	38	5	6	5	5	1	2	6	9	34	167
87 マガモ	5	5	2								1	1	14
88 カルガモ	35	43	38	38	20	41	36	22	41	36	31	22	403
89 コガモ	53	40	32	15						16	38	36	230
93 ヒドリガモ	8	13	3	6							1	2	33
95 オナガガモ	19	4	7								5	15	50
120 トビ	1	1	1	1		1			1	1	1	1	9
123 オオタカ			1										1
149 コジュケイ	1		1	1	2			1	1				7
151 キジ		1	1	3	10	3	1			1	3	1	24
177 イカルチドリ		1	1	4		1	2	2	7				18
217 キアシシギ						2		1					3
218 イソシギ	1	2	1	7	4		3	1	2	7	4	3	35
230 タシギ											1	1	2
245 ユリカモメ	20	30									5	12	67
246 セグロカモメ		5										2	7
296 キジバト	22	10	8	12	7	10	13	16	11	15	17	15	156
319 ヒメアマツバメ							1						1
326 カワセミ	3	2	1	2		1		2		1	2	1	15
331 アオゲラ	2				1								3
339 コゲラ	2		1	1	4	3	2			2	1		16
344 ヒバリ			3	2	5	2	3						15
347 ツバメ					27	23	18	15	24	1			108
350 イワツバメ				2	10	10	25		1				48
354 キセキレイ		1				1		5	5	4	7	1	24
355 ハクセキレイ	4	4	7	3	1		1	5	4	2	10	9	50
356 セグロセキレイ	13	15	10	3	5	2	4	6	4	13	12	12	99
360 ビンズイ			1										1
363 タヒバリ	3		2								2	1	8
367 ヒヨドリ	16	14	10	14	8	18	9	16	28	35	32	16	216
369 モズ	3	3	4	2	14					11	7	1	45
387 ジョウビタキ	4	2	2								4	2	14
405 ツグミ	22	15	16	20	5						2	25	105
410 ウグイス	1			2	3						2	1	9
416 オオヨシキリ					3	3	3						9
425 セッカ					2	3	3	2	2				12

435	エナガ					6							6	
441	シジュウカラ	13	4	12	8	6	17	12	19	14	5	18	14	142
444	メジロ	2	2		2				2			3	4	15
449	ホオジロ	8	9	26	10	6	3	2	1	1	2	5	7	80
455	カシラダカ	4	7	8									6	25
461	アオジ	5	7	9	6							4		31
471	カワラヒワ	93	160	180	51	6	6	5	3	72	15	69	300	960
486	シメ												6	6
488	スズメ	250	230	100	100	100	100	65	100	140	150	250	500	2085
493	ムクドリ	120	25	30	15	31	117	17	20	8	43	74	70	570
498	オナガ	1			7	23	1	2		5				39
503	ハシボソガラス	14	9	20	5	6	2	15	7	5	10	5	8	106
504	ハシブトガラス	70	7	13	6	3	9		2	2	5	2	6	125
	マルガモ			1										1
B	ドバト	224	80	40	10	47	5	29	8	94	20	72	14	643
	不明鳥(非計数)	1												1

4. 浅川: 鶴巻橋～大和田橋 榛沢 努/田中

1994年 月/日	1/21	2/18	3/26	4/24	5/31	6/22	7/22	8/25	9/30	10/26	11/25	12/23	年	
開始 時:分	8:00	8:00	8:10	8:00	8:00	8:10	8:00	8:00	8:00	8:15	8:10	8:15	間	
終了 時:分	10:50	10:55	11:00	10:50	10:45	11:00	10:40	10:30	10:30	11:05	10:55	11:00	の	
天候 (前後)	曇	晴	晴	曇	晴	薄曇	晴	曇	曇	晴	曇	晴	総	
調査協力者						田中							計	
種類 合計	31	31	30	29	30	27	24	20	17	26	25	31	45	
出現 総羽数	1227	1050	768	742	625	648	580	539	597	982	1143	1310	10211	
40	カワウ	7	11	3	2	1	3			1	3	10	41	
52	ゴイサギ		1			4	4	8	8	2			27	
54	ササゴイ					1	2	4					7	
57	ダイサギ	7	5		1	1				2	1	5	31	
59	コサギ	15	16	6	9	8	10	7	7	13	11	13	155	
88	カルガモ	172	133	98	126	103	175	129	121	135	185	175	149	1701
89	コガモ	139	85	83	102						105	118	186	818
93	ヒドリガモ	18	27	41							2	63	51	202
95	オナガガモ	89	94	17							45	153	193	591
115	ミコアイサ	2												2
120	トビ	2	2	1	1	1	2	2	1	2	3	3	2	22
145	チョウゲンボウ												1	1
151	キジ	1	1	1	5	6	3	1	1		2	1	1	23
177	イカルチドリ	1				1	1							3
218	イソシギ	2	2	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	17
245	ユリカモメ	177									12	220	150	559
246	セグロカモメ	2	2	2									2	8
296	キジバト	17	63	16	30	18	8	13	12	8	22	8	33	248
319	ヒメアマツバメ										7			7
326	カワセミ	2		1	1	1	1				1			7
344	ヒバリ		1	1	4	3	3	1			1			14
347	ツバメ			2	27	34	28	28	23	4				146
350	イワツバメ				19	22	16	15						72
354	キセキレイ	2	1	1	1	1	1	1	1		6	2	1	18
355	ハクセキレイ	14	16	12	9	8	2	2	2	13	12	15	13	118

356	セグロセキレイ	16	18	8	11	7	6	3	6	8	16	9	10	118
363	タヒバリ	4	5	3								1	4	17
367	ヒヨドリ	13	14	8	19	13	9	17	4	3	18	11	15	144
369	モズ	2	2	1	1	2					1	1	3	13
405	ツグミ	4	29	18	11							2	6	70
410	ウグイス				4									4
416	オオヨシキリ					9	10	1						20
425	セッカ				2	3	3	2	1					11
441	シジュウカラ		2	1				2	2			1	1	9
444	メジロ												3	3
449	ホオジロ	8	17	11									4	40
455	カシラダカ		5		5									10
461	アオジ	2	2	2	2	1							2	11
471	カワラヒワ	85	26	40	8	8	7	26	7	7	50	20	61	345
488	スズメ	225	260	175	155	165	182	185	130	170	207	130	180	2164
493	ムクドリ	78	70	95	70	85	43	12	38	18	54		31	594
498	オナガ					5	3							8
503	ハシボソガラス	13	11	7	7	8	7	13	6	10	13	11	7	113
504	ハシブトガラス	3	4	8	3	3	3	2	3	3	3	2	1	38
B	ドバト	105	125	105	105	102	115	105	165	197	202	175	140	1641

5. 浅川:大和田橋～長沼橋

湯原直彦+竹沢ひろみ

1994年 月/日	1/22	2/19	3/20	4/16	5/14	6/12	7/24	8/27	9/24	10/30	11/23	12/30	年	
開始 時:分	8:00	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:00	8:30	8:30	8:30	8:30	間	
終了 時:分	12:45	13:30	12:30	13:00	14:00	13:00	11:30	11:30	11:30	12:00	12:30	12:30	の	
天候 (前後)	晴	晴	曇	快晴	快晴	薄曇	快晴	晴	小雨	晴	晴	曇	総	
種類 合計	40	42	39	36	30	26	24	32	26	39	36	42	59	
出現総羽数	1835	1496	1170	775	508	469	276	294	683	899	591	1176	10172	
40	カワウ	15	22	14	3	4	1		1	8	6	20	94	
52	ゴイサギ		2	1	3	17	22	1	5	9	1		61	
57	ダイサギ	13	7	2					1		3	14	8	48
59	コサギ	27	6	4	3	4	7	3	7	6	3	22	9	101
62	アオサギ	5	1						1	1	5	3	7	23
88	カルガモ	108	96	84	96	88	89	40	29	30	42	15	47	764
89	コガモ	303	266	211	198				1	8	70	80	243	1380
92	オカヨシガモ			2										2
93	ヒドリガモ	59	74	107	16						22	13	26	317
95	オナガガモ	149	155	80							2	7	61	454
97	ハシビロガモ	36	26	19								16	28	125
104	キンクロハジロ	3											1	4
120	トビ	2	4	2	2	3	3	2	2	1	2	2	1	26
123	オオタカ	1		1								1		3
145	チョウゲンボウ	1	2		1	2	3		1		1	1		12
149	コジュケイ							1	1		1			3
151	キジ			4	3	6	1	1					1	16
167	バン									1				1
176	コチドリ				4	5								9
177	イカルチドリ	1				3	2	12	12	7	5	10		52

186	タゲリ										1						1
214	クサシギ			1												1	2
218	イソシギ	3	8	1	5	3	4	1	3	6	1	2	4			41	
230	タシギ		2	1	3						1		1			8	
245	ユリカモメ	102	4								6	82	37			231	
246	セグロカモメ	12	1	5	1						2		4			25	
296	キジバト	21	58	27	20	14	23	6	6	19	16	5	29			244	
302	カッコウ					1			1							2	
326	カワセミ	6	3						2							11	
339	コゲラ	1	1		1		2	1	5	3			4			18	
344	ヒバリ	2	6	4	8	3	8		2				5			38	
347	ツバメ				29	26	48	18	24	5						150	
350	イワツバメ				19	5	5	2	2							33	
354	キセキレイ	3	1	1	1				1	2	2	5	4			20	
355	ハクセキレイ	33	30	24	10	8	8	6	3	6	16	9	15			168	
356	セグロセキレイ	23	14	12	5	7	4	6	4	5	10	5	12			107	
363	タヒバリ	24	18	25	1						1	10	9			88	
367	ヒヨドリ	6	14	21	9	8	10	8	10	5	12	9	28			140	
369	モズ	5	4	6	2	2				4	4	3	2			32	
387	ジョウビタキ	3	1	2							2	2	3			13	
405	ツグミ	26	47	33	30							8	21			165	
410	ウグイス		1	1	1						1	3	2			9	
416	オオヨシキリ					2		1								3	
425	セッカ				2	4	6	3	5							20	
441	シジュウカラ	7	1	2	4	3	12	11	12	20	11	8	7			98	
444	メジロ	2	4	3					1			1	15			26	
449	ホオジロ	86	60	31	3	2					5	10	19			216	
455	カシラダカ		3	4									4			11	
461	アオジ	3	13	9	5						2	2	4			38	
464	オオジュリン		3													3	
471	カワラヒワ	154	49	48	5	8	17	18	24	88	153	50	76			690	
485	イカル									5						5	
486	シメ	1	2								3	2	3			11	
488	スズメ	412	246	140	116	125	75	52	69	255	150	73	211			1924	
493	ムクドリ	39	72	56	49	51	17	6	13	59	56	2	79			499	
498	オナガ					9	6		4	19	20	3				61	
503	ハシボソガラス	24	22	23	22	25	8	13	11	8	108	21	17			302	
504	ハシブトガラス	24	39	77	53	37	4	11	6	18	70	40	36			415	
B	ドバト	90	108	82	42	33	84	53	26	93	80	56	62			809	

(訂正)会報「かわせみ」No. 12(1994年2月発行)12ページ、浅川：長沼橋～一番橋の表の内、4月の列、「ハシボソガラス 1515(誤)を 15(正)に、出現総羽数を 2193(誤)を693(正)」に訂正します。



6. 浅川:長沼橋～一番橋

山崎悠一/久美子K・明徳A

1994年 月/日	1/09	2/05	3/06	4/09	5/21	6/25	7/16	8/15	9/11	10/10	11/3	12/10	年間
開始 時:分	7:50	7:40	7:50	7:35	4:25	4:45	6:15	5:30	8:00	7:35	7:50	8:45	
終了 時:分	12:05	11:55	12:45	11:25	8:25	7:35	9:15	9:10	11:20	11:00	11:10	12:10	の
天候 (前後)	晴	快晴	快晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴	曇	曇	晴	総
調査協力者	K		K	K	K	K	A	K	K	K	K	K	計
種類合計	41	39	36	33	32	26	24	27	27	21	33	32	62
出現総羽数	1113	950	837	646	418	516	471	494	349	571	981	703	8049
5 カイツブリ		2	2										4
40 カワウ	26	5	6	4	5					16	135	7	204
52 ゴイサギ	1	1			1	2	1		1			3	10
54 ササゴイ										1			1
57 ダイサギ	11	1	2	1	2		1				1	3	22
59 コサギ	33	4	8	6	6	2	8	8	7	6	3	9	100
62 アオサギ		1	1	2	1				1		2	1	9
69 クロトキ									1				1
88 カルガモ	34	71	52	61	48	39	67	42	52	45	75	45	631
89 コガモ	178	230	335	207						65	70	165	1250
92 オカヨシガモ	1												1
93 ヒドリガモ	84	46	68	27							39	60	324
95 オナガガモ	130	132	124								3	50	439
97 ハシビロガモ	8	15	19									15	57
115 ミコアイサ	10	9	6										25
120 トビ			2						1				3
149 コジュケイ					1								1
151 キジ				1	3	2	1						7
176 コチドリ				2	10	7	2	1					22
177 イカルチドリ	1	1	1		1				5		1	1	11
183 ムナグロ								5					5
214 クサシギ	1												1
217 キアシシギ					4			2					6
218 イソシギ	3	1	1	7	6	3	4	3	4	2	5	1	40
230 タシギ											1		1
245 ユリカモメ	185	61									35	45	326
246 セグロカモメ	1	2	3	3								1	10
296 キジバト	11	7	2	10	14	19	22	12	7	15	8	1	128
302 カッコウ					1								1
304 ホトトギス						1							1
326 カワセミ	3	2	2			1		1			1		10
339 コゲラ	2				1			1		3			7
344 ヒバリ			1	1	2	1							5
347 ツバメ				14	18	67	43	45	12				199
349 コシアカツバメ									1				1
350 イワツバメ				52	23	26	24	10					135
354 キセキレイ	5	3	1	1	1	1		6	1		1		20
355 ハクセキレイ	20	16	15	5	3	3	5	22	2	12	16	20	139
356 セグロセキレイ	8	5	5	6	2	3	6	17	5	4	10	12	83
363 タヒバリ	8	7	10	16							2	8	51

367	ヒヨドリ	30	11	8	12	27	22	37	13	7	103	16	10	296
369	モズ	2	3	1	3					1	14	7	3	34
387	ジョウビタキ	1	2	1								5		9
405	ツグミ	4	5	16	17								2	44
410	ウグイス	1			3				1					5
416	オオヨシキリ								1	1				2
425	セッカ	2	1			7	6	2	6	3				27
441	シジュウカラ	5	6	3	1		6	2	7	5	5	9	3	52
444	メジロ		3					3	2		1	2		11
449	ホオジロ	19	19	19	2	1		4				3	7	74
452	ホオアカ	1												1
455	カシラダカ	4	7										1	12
461	アオジ	2	2	3	9							5	1	22
471	カワラヒワ	62	44	9	11	9	42	28	22	44	27	75	23	396
486	シメ											3		3
488	スズメ	90	84	32	65	48	75	92	105	98	100	195	120	1104
493	ムクドリ	33	55	26	36	37	47	27	28	5	52	135	25	506
498	オナガ					17	6	4	11	3	3			44
503	ハシボソガラス	17	16	6	8	15	12	15	21	10		22	6	148
504	ハシブトガラス	3	1	1	1	1	7	2	2	1	25	4	1	49
A	アヒル	2	1	1	1	1	2			1	2	2	4	17
B	ドバト	71	68	45	51	102	114	71	100	70	70	90	50	902

7. 浅川:一番橋～多摩川合流点

阿江A・門口一雄K裕子H・柚木Y

1994年 月/日	1/09	2/05	3/12	4/09	5/22	6/26	7/16	8/20	10/11	10/22	11/12	12/10	年	
開始 時:分	8:20	8:00	8:30	8:00	8:00	8:00	8:00	7:00	7:30	8:30	7:45	7:30	間	
終了 時:分	10:50	12:30	12:00	10:30	12:00	12:00	11:00	10:30	11:00	11:30	12:15	11:30	の	
天候 (前後)		晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		晴	総	
調査報告者	阿江	門口	KH	KH	KH	KH	門口	KH	KH	門口	KH	KY	計	
種類 合計	42	43	40	38	31	28	30	31	34	38	43	40	68	
出現総羽数	2068	1564	1479	1124	670	501	541	935	901	1370	1223	1418	13794	
40	カワウ	45	18	11	6	5				7	8	27	153	280
52	ゴイサギ	8	1			1	1	2	4	13	4	5	2	41
54	ササゴイ								1					1
57	ダイサギ	14	3	2	5	2	1	1	5	7	2	7	10	59
59	コサギ	7	11	7	6	3	3	6	10	21	8	15	6	103
62	アオサギ	1							1		1	1	1	5
69	クロトキ		1	3					1	2		3	3	13
87	マガモ	4	8	8								2	7	29
88	カルガモ	120	96	103	102	65	89	61	47	56	124	54	48	965
89	コガモ	574	427	670	344					43	267	397	327	3049
	アメリカコガモ		1	1										2
92	オカヨシガモ											1		1
93	ヒドリガモ	135	102	95	111					68	59	65		635
95	オナガガモ	195	177	70						4	24	59		529
97	ハシビロガモ	13	17	23	6						2	12		73



493	ムクドリ	48	56	61	41	105	25	45	28	40	55	35	12	551
498	オナガ	2	4				12	9	3	6	2	4		42
503	ハシボソガラス	27	25	17	15	28	23	50	50	23	29	41	20	348
504	ハシブトガラス	14	3	2	2	2	2	5	13	4	3	5	10	65
A	アヒル									1		1		2
B	ドバト	139	84	50	100	30	29	28	20	75	45	70	94	764
	不明鳥(非計数)											1		1

### 8:川口川:川口橋～明治橋

大関O・北平K・栗原夫妻K・鈴木S・粕谷k・三好M・川戸T

1994年 月/日	1/09	2/11	3/05	4/02	5/11	6/08	7/04	8/05	9/06	10/15	11/12	12/3	年	
開始 時:分	8:00	9:30	8:00	8:00	6:00	5:30	5:30	5:15	6:00	8:05	8:05	8:05	間	
終了 時:分	1045	1130	1030	1010	7:30	6:45	6:15	6:30	7:30	1030	1050	1140	の	
天候 (前後)		晴	晴	晴	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇	計	
調査報告者	OKK	北平	大関	OS	大関	大関	大関	大関	大関	粕谷	粕谷	kMTS	計	
種類合計	27	21	32	23	23	23	20	18	19	21	23	28	45	
出現総羽数	449	430	432	381	351	327	280	282	281	405	392	779	4789	
52	ゴイサギ					1	4	2					7	
54	ササゴイ							1					1	
57	ダイサギ	2		1									3	
59	コサギ	13	3	11	4	1	4	5	3	2	3	5	69	
62	アオサギ											2	2	
87	マガモ			2									2	
88	カルガモ	46	42	41	30	18	47	26	54	30	25	40	439	
89	コガモ	28	40	30	30					10	30	30	198	
149	コジュケイ		1			2		1	1				5	
151	キジ					2	1						3	
176	コチドリ						2						2	
245	ユリカモメ	15											15	
296	キジバト	21	14	24	15	26	16	16	15	15	15	5	7	189
304	ホトトギス						1							1
326	カワセミ	2	1	1		1				1	2	3	2	13
339	コゲラ	2		1		1	2	2	1	1			1	11
347	ツバメ				1	20	18	15	10	2				66
354	キセキレイ		1	1	2	3	2	4		2	6	3	5	29
355	ハクセキレイ	5	2	5	1						3	15	10	41
356	セグロセキレイ	13	9	6	6	5	2	5	7	7	10	20	15	105
360	ビンズイ			1										1
363	タヒバリ	1		1								1	1	4
367	ヒヨドリ	30	13	12	16	30	32	20	10	20	115	45	55	398
369	モズ	2		3	1		1			1	6	4	2	20
387	ジョウビタキ			1									1	2
402	シロハラ			1										1
405	ツグミ	1	7	4	3								2	17
410	ウグイス	6	2	3	6	1						4	5	27
440	ヤマガラ									2				2
441	シジュウカラ	4	5	8	11	13	27	10	14	12	2	10	10	126



444	メジロ			8	30		2	10		6	25	10	15	106
449	ホオジロ			8	2	2						5	2	19
455	カシラダカ	8		3										11
461	アオジ	14	11	10	12							20	15	82
471	カワラヒワ	20	3	6	12	4	3	6	4		10	5	15	88
485	イカル					3								3
486	シメ	1												1
488	スズメ	160	210	170	140	150	70	80	110	150	100	115	400	1855
493	ムクドリ	30	45	28	30	30	42	17			25	25	50	322
496	カケス										1			1
498	オナガ	2		2	8	5	2	4	10	6	5	5	15	64
503	ハシボンガラス	5	12	16	8	6	12	14	18	11	15	15	50	182
504	ハシブトガラス	5	2	8	10	10	3	8	10	7	15	5	10	93
A	アヒル	4	3	4	3	3	3	3	3	2	2	2	2	34
B	ドバト	9	4	12		15	34	30	9	4	10		2	129

### 9. 湯殿川: 白旗橋～時田橋

三富恒男+智津子

1994年 月/日	1/22	2/23	3/21	4/27	5/25	6/22	7/28	8/23	9/26	10/30	11/25	12/29	年間	
開始 時:分	8:00	8:00	7:30	8:00	8:00	8:00	5:30	8:00	8:00	7:30	7:30	7:30	計	
終了 時:分	11:30	11:00	11:30	11:00	11:30	11:00	7:30	11:00	12:00	10:30	11:30	11:30	計	
天候 (前後)	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	小雨	曇	晴	晴	計	
種類 合計	23	22	21	18	18	18	16	11	15	18	19	23	41	
出現総羽数	427	272	197	164	196	216	243	60	236	283	298	315	2907	
40	カワウ		2									2	4	
52	ゴイサギ						2					2	4	
57	ダイサギ											2	2	
59	コサギ	2	2	4	2	2	2	1	6	4	6	5	38	
87	マガモ	2	2										4	
88	カルガモ	51	40	31	23	25	42	87	11	14	59	33	31	447
89	コガモ	63	58	42	5					6	61	66	65	366
95	オナガガモ	8	6	17						18	25	46		120
145	チョウゲンボウ								1					1
149	コジュケイ				1				1					2
151	キジ				1	1								2
176	コチドリ					2	1	1						4
296	キジバト	7	6	6	7	6	10	21	5	8	6	7	5	94
302	カッコウ						1							1
326	カワセミ		1			1							1	3
331	アオゲラ					1								1
339	コゲラ											1		1
344	ヒバリ						1							1
347	ツバメ				10	10	15	11	3					49
350	イワツバメ						2							2
354	キセキレイ	2	2	3	2	1		1		1	2	3	2	19
355	ハクセキレイ	8	4	10	4	3	4	2	1	3	16	10	12	77
356	セグロセキレイ	6	10	6	4	2	4	7	3	10	15	14	10	91
363	タヒバリ	1	2	2										5
367	ヒヨドリ	10	8	5	7	10	11	8	4	10	7	11	4	95

369	モズ	2	3	1				1		2	2	4	3	1	19
387	ジョウビタキ			1								1			2
405	ツグミ	8	12	4	2								2	2	30
410	ウグイス				1										1
441	シジュウカラ	1		3				1				4	1		10
444	メジロ	2											1		3
449	ホオジロ	5	5	2	2							1	2	1	18
455	カシラダカ	5	6	2											13
461	アオジ	1													1
471	カワラヒワ	20	10	2		5	3	2					5	8	55
486	シメ													1	1
488	スズメ	170	50	20	50	80	50	58	22	130	42	80	50	802	
493	ムクドリ	30	25	25	30	28	36	25		16	19	17	25	276	
498	オナガ					2		1			7			10	
503	ハシボソガラス	15	13	7	7	12	18	8	5	16	12	7	16	136	
B	ドバト	8	5	4	6	5	14	7	3	12	5	5	23	97	

10. 多摩川: 滝山城趾止公園下

三好恒雄/大関

1994年 月/日	1/27	2/28	3/24	4/27	5/31	6/27	7/27	8/29	9/26	10/28	11/28	12/24	年	
開始 時:分	8:00	8:00	6:30	6:30	6:00	6:20	5:30	6:00	7:30	7:00	6:40	7:20	間	
終了 時:分	10:30	11:00	9:00	8:30	8:30	8:40	8:00	8:30	9:50	9:40	10:00	10:00	の	
天候 (前後)	晴	晴		曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇	曇	晴	総	
調査協力者	大関	大関		大関									計	
種類合計	36	37	40	37	31	34	33	30	30	37	41	41	66	
出現総羽数	715	553	502	328	339	406	314	295	364	413	550	513	5292	
5	カイツブリ	10	15	11	5		2	3	5	5	8	6	12	82
40	カワウ	25	8	30	2	1				1	10	5	21	103
52	ゴイサギ					1	4	2			1			8
54	ササゴイ					2	2	3	1					8
57	ダイサギ	1	9	2	1	2	2	1	2	3	5	1	2	31
59	コサギ			2	3	8	7	8	8	3	5	14	2	60
62	アオサギ	7	4	3	1				3	3	4	7	5	42
88	カルガモ	15	16	35	30	18	12	21	20	13	13	11	6	210
89	コガモ	80	111	41	82						13	20	14	361
92	オカヨシガモ		3	36	1						6			46
93	ヒドリガモ			12										12
95	オナガガモ	1	5	6							6	2		20
115	ミコアイサ	3												3
120	トビ		1				1		2	1	2	1	1	9
123	オオタカ						2					2	1	5
126	ハイタカ	1	1											2
149	コジュケイ	1		3	4	4	3	2	2		1	1	2	23
151	キジ			2	5	2	2				1		1	13
176	コチドリ			1	1	4	2	4	1					13
177	イカルチドリ	7	5	1	2	5	4	5	2		1	6	8	46
191	オジロトウネン												2	2
196	ハマシギ	135	103								17	90	116	461
214	クサシギ		4	3					1	4		3	3	18
217	キアシシギ							4	1					5
218	イソシギ	6	3	6	6	2	1	2	6	4	4	5	3	48

245	ユリカモメ	3		4	1						33	30	18	89
246	セグロカモメ	1	1	3								1		6
296	キジバト	22	16	11	21	9	10	11	10	16	12	12	20	170
302	カッコウ						2							2
304	ホトトギス					1								1
319	ヒメアマツバメ										2			2
321	ヤマセミ							1						1
326	カワセミ	3	4	3	3	1	2	3	1	1	3	1	2	27
336	アカゲラ									1				1
339	コゲラ			1			1	2			2	1	1	8
344	ヒバリ		2	3	2	3							1	11
346	ショウドウツバメ										3			3
347	ツバメ				8	11	27	30	30	1				107
354	キセキレイ	2	2	2	1	2	6	10	4	2	1	2	2	36
355	ハクセキレイ	5	8	6	1	10	10	4	5	8	17	7	6	87
356	セグロセキレイ	18	21	23	10	22	38	26	28	18	22	40	37	303
360	ピンズイ			1										1
363	タヒバリ	10	5	2							3	25	11	56
367	ヒヨドリ	27	1	8	10	32	31	15	10	76	51	30	28	319
369	モズ	2	3		4		3	3	1	6	6	3	2	33
387	ジョウビタキ	1	1	1							3	3	4	13
405	ツグミ	18	10	54	5							16	17	120
410	ウグイス	2	5	5	6	6	6	5	3	1	4	2	2	47
416	オオヨシキリ					10	4							14
422	センダイムシクイ							1						1
425	セッカ				3	8	5	4	3					23
435	エナガ										2			2
441	シジュウカラ	4	9	10	5	7	4	2	4	8	4	12	10	79
444	メジロ				2					4				6
449	ホオジロ	27	18	38	21	16	23	21	3	22	18	20	30	257
455	カシラダカ	3	15									4	2	24
461	アオジ	22	24	13	4						7	12	23	105
471	カワラヒワ	50	40	16	3	20	16	6	65	45	65	50	43	419
486	シメ		3	1							2	4	2	12
488	スズメ	100	20	30	30	35	50	30	35	40		50	30	450
493	ムクドリ	52	7	40	14	32	50	20	20	8		4	3	250
498	オナガ	1			2							8	1	12
503	ハシボソガラス	30	30	21	14	24	33	17	10	33	30	30	13	285
504	ハシブトガラス	20	20	12	10	21	21	15	9	12	15	10	6	171
A	アヒル											1		1
B	ドバト				5	20	20	30		20	12			107
	不明鳥(非計数)												1	1

11. 多摩川: 浅川合流部 阿江範彦/柚木鎮夫Y育子I・谷井

1994年 月/日	1/15	2/19	3/26	4/16	5/21	6/18	7/16	8/27	9/17	10/15	11/19	12/17	年間の総計	
開始 時:分	7:00	7:40	8:00	7:30	7:30	7:30	8:00	7:40	7:30	7:30	13:30	7:30		
終了 時:分	10:10	9:40	10:00	9:30	9:09	9:30	9:30	9:40	9:30	9:30	15:40	9:30		
天候 (前後)	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇雨	快晴	晴	晴		
調査協力者	YI			谷井		谷井					Y			
種類合計	35	39	29	32	24	25	18	27	21	31	30	36	56	
出現総羽数	687	512	442	319	192	214	209	259	160	331	412	646	4383	
5 カイツブリ	4	4	2		2				6	2	4	3	1	28
40 カワウ	144	10	15	5		1		3		1	80	35	294	
52 ゴイサギ	1				5	2	2	1				2	13	
54 ササゴイ					1	7	5	2	1				16	
57 ダイサギ	4	1	1	1	3			6	2	2	4	1	25	
59 コサギ	33	4	3	3	4	4	7	17	5	2	3	2	87	
62 アオサギ	3	2	2					1	1			1	10	
69 クロトキ	3		1										4	
87 マガモ	1												1	
88 カルガモ	48	47	25	40	20	16	7	45	12	22	20	50	352	
89 コガモ	10	13	10	8						5	5	10	61	
92 オカヨシガモ	20	40	6										66	
93 ヒドリガモ	30	35	8	10							65	20	168	
95 オナガガモ	28		8							6			42	
97 ハシビロガモ	3	5											8	
99 ホシハジロ		2											2	
120 トビ	1			1					1	3	1	1	8	
145 チョウゲンボウ	1	1		1		1						1	5	
149 コジュケイ				1									1	
151 キジ				2	1	4		1		2		1	11	
177 イカルチドリ	4	5				3		15	3	3		6	39	
196 ハマシギ		20											20	
217 キアシシギ					5			3					8	
218 イソシギ	3	5		3		7		20	5	2	3	3	51	
245 ユリカモメ	48	8	4								35	15	110	
246 セグロカモメ	11	3										1	15	
296 キジバト	17	25	50	5	12	6	13	25	17	25	5	15	215	
321 ヤマセミ										1			1	
326 カワセミ	1	2	1					1	1	2	1	2	11	
344 ヒバリ		1	12	10	4	8	2			2			39	
347 ツバメ				3	5	20	30	7		15			80	
350 イワツバメ							7						7	
354 キセキレイ		1		2				1		4	2	1	11	
355 ハクセキレイ	20	12	20	1	4	1		5	5	14	20	25	127	
356 セグロセキレイ		25	2	2	2	1	3		2	1	4	5	47	
363 タヒバリ	32	30	20	5							30	40	157	
367 ヒヨドリ	20	30	4	55	8	7	20	12	24	35	12	30	257	
369 モズ		1		1				1	4	3	2	1	13	
387 ジョウビタキ	2	1									2		5	
405 ツグミ	45	45	35	30							7	60	222	

410	ウグイス		2	6													8
416	オオヨシキリ					12	10										22
425	セッカ				10	15	25	10	5		1						66
441	シジュウカラ	8	2	14	8		10	7	6	4	12	7	6				84
444	メジロ					1											1
449	ホオジロ	35	25	30	30	7	10	15	7		12	7	50				228
455	カシラダカ												5				5
461	アオジ		10		4							1	4				19
471	カワラヒワ	15	35	50	10	1					65	45	80				301
486	シメ		1									1	4				6
488	スズメ	40	15	5	5	35	15	30	15	15	35	10	70				290
493	ムクドリ	20	15	25	30	18	20	25	15	20	25	20	85				318
498	オナガ				1	2	2		20	5	16	5					51
503	ハシボソガラス	8	17	20	14	10	12	12	12	15	7	7	5				139
504	ハシブトガラス	4	2	3	3		2	4			1		1				20
B	ドバト	20	10	60	15	15	20	10	7	16	3	5	7				188

## 12. 都立小宮公園

田中英一/榛沢 努

1994年 月/日	1/20	2/17	3/17	4/21	5/18	6/23	7/21	8/30	9/26	10/23	11/28	12/22	年間の総
開始 時:分	8:00	8:00	8:00	8:07	10:08	00:07	10:50	08:00	8:10	8:15	8:15	8:15	
終了 時:分	10:25	10:40	10:55	10:35	9:20	10:15	10:00	10:00	10:40	10:30	10:50	10:50	
天候 (前後)		晴	晴	晴	曇	曇	晴	晴	曇	晴	晴	晴	
調査協力者	榛沢	榛沢	榛沢	榛沢		榛沢	榛沢	榛沢					
種類 合計	17	19	19	20	14	14	14	10	11	14	18	15	36
出現総羽数	177	228	186	239	149	182	240	142	125	141	191	193	2193
59	コサギ			1									1
88	カルガモ	8		4	1			1			19		33
120	トビ									1			1
149	コジュケイ		1	4	4	2		3	7				21
151	キジ		1		4	3	1	1	1				11
245	ユリカモメ										7		7
296	キジバト	19	16	6	11	8	8	6	11	7	1	15	108
331	アオゲラ	1	1	1	1						1	3	8
336	アカゲラ											2	3
339	コゲラ	6	5	3	4	1	5			1	1	3	40
344	ヒバリ		1	1	2								4
347	ツバメ				3	6	25	21					55
350	イワツバメ						5	7					12
355	ハクセキレイ	2	1	1						4	3	1	12
356	セグロセキレイ									7			7
367	ヒヨドリ	26	12	17	75	18	11	22	30	28	17	15	285
369	モズ	2	5	3						2		1	18
405	ツグミ	7	10	14	12							8	57
410	ウグイス	1			4	2		1					8
425	セッカ						2						2
427	キビタキ										1		1
435	エナガ		2										2
440	ヤマガラ										6	9	18
441	シジュウカラ	28	69	32	26	14	12	5	4	24	17	25	285
444	メジロ				6							2	8



449	ホオジロ	1	5	7	4							5		22
455	カシラダカ		1	13								5	33	52
461	アオジ				3							1	1	5
471	カワラヒワ	23	36	24	6	8	1						16	114
485	イカル								3					3
486	シメ												1	1
488	スズメ	5	15	22	43	44	28	47	43	16	68	67	61	459
493	ムクドリ	34	23	17	19	29	75	98	30	27	1			353
498	オナガ	1				2	1	1			11			16
503	ハシボソガラス	2	13	7	5	3	5	19	8	6	6	4	6	84
504	ハシブトガラス	11	11	9	6	9	3	8	5	3	7	1	4	77

### 13. 都立片倉城趾公園

小池一男/大関・清水・福井

1994年 月/日	1/15	2/19	3/12	4/09	5/14	6/25	7/24	8/20	9/24	11/3	11/26	12/15	年間
開始 時:分	7:20	7:30	7:40	7:00	7:30	7:00	6:00	6:30	7:00	7:00	7:00	7:00	間の
終了 時:分	9:30	10:00	9:45	8:45	10:00	10:05	9:00	9:00	9:00	9:30	10:15	9:45	の
天候 (前後)	晴	晴	曇	曇	晴	薄曇	晴	曇	晴	曇	曇	薄曇	晴
調査協力者	大関	O S	大関	大関	清水			S F		清水			総計
種類合計	24	26	29	29	22	18	21	20	18	25	25	26	43
出現総羽数	194	197	179	237	182	167	208	206	197	231	294	298	2590
40	カワウ		4		1								5
52	ゴイサギ							1					1
59	コサギ			1				2		1	2	4	11
88	カルガモ	10	24	15	10	13	8	24	18	43	46	29	286
89	コガモ				6							1	10
145	チョウゲンボウ	1											1
149	コジュケイ		2	1	1	2	2	1	2	1	1		13
151	キジ					1					1		2
218	イソシギ												2
296	キジバト	9	10	10	10	8	6	6	5	8	9	11	107
326	カワセミ	1	2	1		2	1		1				8
331	アオゲラ	2	1	1	1	1		2		1	1		10
339	コゲラ	2	2	2	2	3	5		2	2	7	7	40
347	ツバメ				2	13	11	11	33				70
350	イワツバメ					1	4	2					7
354	キセキレイ		2	1	1					3	1	1	9
355	ハクセキレイ	6	1	3	1			1	4	3	3	1	23
356	セグロセキレイ	5	6	3	1	7	2	4	2	4	5	2	48
367	ヒヨドリ	15	6	8	10	12	16	21	32	29	21	19	203
369	モズ	2	4	3	1				1	4	5	1	21
376	ミソサザイ	1											1
387	ジョウビタキ									1		2	3
400	アカハラ				1								1
402	シロハラ			2	2								4
405	ツグミ		8	4	17						3	8	40

410	ウグイス	5	2	2	3	2					3	5	6	28
416	オオヨシキリ							1						1
435	エナガ	5										3	13	21
440	ヤマガラ	4	1	5	2	8			2		6	6	14	48
441	シジュウカラ	26	18	16	16	16	22	22	6	8	8	18	17	193
444	メジロ	16	2	1	25	10	3	7	11	8	7	12	10	112
449	ホオジロ		2	1		1							5	9
455	カシラダカ		13	5	8									26
461	アオジ	4	4	8	7							4	5	32
471	カワラヒワ	22	35	32	54		4	9			15	39	7	217
486	シメ	1		1	1						2	1		6
488	スズメ	20	31	20	30	50	40	35	60	35	45	35	51	452
493	ムクドリ	4	6	7	11	14	23	24	5	6	3		17	120
498	オナガ					8	7	16	7	9		6		53
503	ハシボソガラス	7	6	5	6	4	6	12	4	8	10	10	12	90
504	ハシブトガラス		1	8	4				3	1	2	5	5	29
A	アヒル	4	4	3	3	4	4	4	5	4	5	3	3	46
B	ドバト	22		10		2	3	3	3	25	20	66	27	181

#### 14. 都立長沼公園

馬場裕・百合亜/湯原Y・竹沢T・木村正子K

1994年 月/日	1/30	2/23	3/21	4/24	5/21	6/27	7/30	8/31	9/25	10/29	11/27	12/29	年	
開始 時:分	1100	1020	9:50	8:15	8:10	1020	1035	7:45	1525	8:30	1010	8:15	間	
終了 時:分	1400	1300	1210	1215	1200	1300	1255	1035	1730	1200	1240	1235	の	
天候 (前後)	晴	快	晴	曇	晴	快	晴	快	晴	曇	晴	曇	雨	
調査協力者				YT						YTK		K	計	
種類 合計	20	21	20	32	20	18	15	12	12	27	22	30	49	
出現 総羽数	248	167	153	214	159	199	186	112	211	214	149	377	2389	
88	カルガモ			2		3							5	
120	トビ	2		1						2			5	
123	オオタカ											1	1	
145	チョウゲンボウ									1			1	
149	コジュケイ		4	2	3	4	3			2		2	20	
163	ヒクイナ					1							1	
296	キジバト	7	9	8	10	12	2	5	7	12	12	13	33	130
331	アオゲラ		1		3	1		1	1	1			4	12
336	アカゲラ											1		1
339	コゲラ	19	5	5	9	5	4	4	3	9	7	5	15	90
347	ツバメ				6	11	6	8	3					34
354	キセキレイ				2	3			1		4		2	12
355	ハクセキレイ											1		1
356	セグロセキレイ		1											1
360	ビンズイ									1				1
367	ヒヨドリ	11	21	12	23	28	24	26	9	13	55	33	33	288
369	モズ	2	1							1	5		3	12
380	コマドリ				1									1
386	ルリビタキ	6	4	1							1	1	7	20
387	ジョウビタキ		1									1		2

395	マミジロ				1									1
396	トラツグミ				1									1
402	シロハラ	2	1	1	1					1	1	2		9
405	ツグミ	3	5	6	2							15		31
409	ヤブサメ				5	3								8
410	ウグイス	7	4	3	8	2	5	5			3	1	7	45
422	センダイムシクイ				2									2
424	キクイタダキ										2	14		16
427	キビタキ				2									2
430	オオルリ				2						1			3
435	エナガ	38	14	12	18	8	11	10	20	32	6	7	14	190
438	コガラ											1	2	3
439	ヒガラ										1	8	10	19
440	ヤマガラ	6		2	3	4	4	6	10	15	7	8	22	87
441	シジュウカラ	60	25	19	19	16	20	48	22	60	12	26	75	402
444	メジロ	18	5	8	30	11	25	48	24	26	18	10	19	242
449	ホオジロ	4		3	5	5	5	4		1	4		11	42
455	カシラダカ			6										6
461	アオジ	15	6	8	5						8	7	30	79
471	カワラヒワ	26	27	23	17	7	18	2			5	1	12	138
485	アカウソ												1	1
485	イカル					1					1			2
486	シメ	1		1							14	1	2	19
488	スズメ	10	16	9	14	26	54	13		30	6	6	20	204
493	ムクドリ				5	3	3						2	13
496	カケス				1						13			14
498	オナガ		8		5						9		1	23
503	ハシボソガラス	4	6	16	3	3	7	2	8		8	8	10	75
504	ハシブトガラス	7	3	8	5	6	4	4	4	11	8	7	7	74
	不明鳥(非計数)				2+1		1		1		1			6

## クイズ・コーナー

### 【前号の答】

司会のオオルリ君の右隣はヤブサメ君、以降反時計方向にサンコウチョウ君、クロツグミ君、ハチクマ君、キビタキ君、センダイムシクイ君、ツツドリ君、アオバズク君、コマドリ君、の席次となります。従ってオオルリ君の左隣（正解）は、コマドリ君です。 (Y.O)

# 鳥信 (1994年7月から12月)



## 1. 冬鳥の初認

087-マガモ	11/05	2羽	浅川・一番橋下流500m	門口一雄・裕子
089-ユガモ	08/27	1羽	浅川・長沼橋上流側	湯原直彦、竹沢ひろみ
093-ヒトリガモ	10/19	2羽	浅川・暁公園前	榎沢努
095-オカガモ	10/06	1羽	浅川・長沼橋上流側	小山万太郎
097-ヒビロガモ	11/12	4羽	浅川・ふれあい橋	門口一雄・裕子
245-ユリカモ	10/26	12羽	浅川・鶴巻橋～暁橋	榎沢努
360-ヒノズイ	10/30	2羽	多摩川・滝山下	門口一雄・裕子
363-サバリ	11/08	1羽	浅川・大和田橋上流側	小山万太郎
369-ユ	08/10	1羽	元八王子・松子舞団地	関根伸一
387-ツヨビサ	10/21	1羽	八王子市川町・グリーンタウン高尾団地	今井達郎
405-ツグミ	11/02	2羽	八王子市大和田町	小山万太郎
486-シメ	10/30	10羽	多摩川・滝山下	門口一雄・裕子

## 2. 通過、終認、越夏等

183-ムサガロ	08/15	5羽	浅川・一番橋上流側	山崎悠一・久美子
183-ムサガロ	08/20	22羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄
183-ムサガロ	10/22	1羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄
320-アマツハメ	10/01	1羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄・裕子
346-ショウトウツハメ	10/01	8羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄・裕子
346-ショウトウツハメ	10/02	10羽	松枝住宅上空	粕谷和夫
346-ショウトウツハメ	10/16	群	浅川・多摩川合流付近	月例探鳥会
346-ショウトウツハメ	10/28	3羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	三好恒雄
349-コノガハメ	09/25	1羽・ツグミの集団に混じる	八王子市・松枝住宅	粕谷和夫
349-コノガハメ	10/01	10羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄・裕子
349-コノガハメ	10/30	30～50羽	多摩川・滝山下	門口一雄・裕子
367-ヒヨドリ	10/02	秋の渡り	元八王子八王子霊園(8時代227羽、9時代178羽、 10時代107羽、11時代30羽、合計542羽通過)	今井達郎他3名
(注) ヒヨドリの渡りはこの時期、他の日・他の場所で多数観察された				
385-ユリ	11/13	♀1羽	浅川・浅川大橋際元横公園	月例探鳥会
422-ヒナギク	07/27	1羽	多摩川・滝山下	三好恒雄
427-キビサ	11/10	♀1羽	浅川・浅川大橋際元横公園	登坂久雄
430-オオハシ	12/27	1羽	長沼公園	馬場裕・百合重
432-コノハシ	10/01	1羽	元八王子・八王子霊園・コナラの木	川上忠、小池一男、川戸恵一
432-コノハシ	10/02	1羽	滝山城跡公園	本島てるみ、馬場裕

## 3. 稀少種

005-オオハシ	11/18	1羽	浅川・暁橋～浅川大橋	小山万太郎
062-オオハシ	09/03	1羽	北浅川・東大沢橋(ここでは稀少)	関根伸一、今井達郎、馬場裕
086-オオハシ	12/21	2羽	浅川・萩原橋上流側	福島弥四郎
092-オオハシ	11/12	1羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄・裕子

094-アマカヒト"リ×ヒト"カ"モ	11/3	1羽	浅川・浅川橋下	古山隆
160-ク付	10/18	1羽・声	長沼公園・絹が丘近くの沢	馬場百合亜
163-ク付	10/18	鳴き声	長沼公園・絹が丘口近くの沢	馬場裕・百合亜
167-ハン	10/30	1羽	浅川・山田川合流付近水管橋下	湯原直彦、竹沢ひろみ
186-カ"リ	10/30	1羽	浅川・大和田橋上空、上流方面へ	湯原直彦、竹沢ひろみ
191-ホ"ロウネ	12/11	1羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	古山隆
191-ホ"ロウネ	12/18	2羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	月例探鳥会
191-ホ"ロウネ	12/24	2羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	三好恒雄
196-ハマシキ	10/22	2羽	浅川・ふれあい橋付近	門口一雄
214-クサシキ	08/29	1羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	三好恒雄
214-クサシキ	09/10	1羽	浅川・陵北大橋～松枝橋	河村道寛・洋子
214-クサシキ	10/30	1羽	多摩川・滝山下	門口一雄・裕子
214-クサシキ	11/28	3羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	三好恒雄
214-クサシキ	12/18	2羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	月例探鳥会
214-クサシキ	12/24	3羽	多摩川・滝山城跡下水管橋付近	三好恒雄
214-クサシキ	12/30	1羽	浅川・大和田橋～長沼橋	湯原直彦、竹沢ひろみ
228-ヤマシキ	12/04	3羽	日野市・黒川清流公園	阿江範彦他9名
228-ヤマシキ	12/24	1羽	八王子市堀之内・宮嶽の谷戸の水田に張った防鳥網に掛	
かる (写真撮影済み) 由木ファーマーズクラブ吉田会員夫妻				
230-クサシキ	10/22	1羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄
230-クサシキ	11/12	4羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄・裕子
230-クサシキ	12/10	3羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄・裕子
230-クサシキ	11/11・12/18	1羽	浅川・鶴巻橋下	清水茂、小池一男、福井司郎・雅美
230-クサシキ	12/30	1羽	浅川・大和田橋～長沼橋	湯原直彦、竹沢ひろみ
321-ヤマシキ	07/27	1羽	多摩川・滝山下水管橋付近	三好恒雄
321-ヤマシキ	10/15	1羽	多摩川・浅川合流付近	阿江範彦
330-ア"スイ	11/23	1羽	北浅川・中央高速道橋上流側左岸	福井司郎・雅美
336-ア"カ"ラ	08/13	1羽	北浅川・大沢橋～陵北大橋	関根伸一、今井達郎、馬場裕
336-ア"カ"ラ	09/26	1羽	多摩川・滝山水管橋付近	三好恒雄
336-ア"カ"ラ	10/30	1羽	多摩川・滝山下	門口一雄・裕子
336-ア"カ"ラ	10/30	1羽	小宮公園	古山隆
336-ア"カ"ラ	11/27	1羽	長沼公園	馬場裕・百合亜
336-ア"カ"ラ	11/28	♂♀各1羽	小宮公園	田中英吉
336-ア"カ"ラ	12/04	1羽	日野市・黒川清流公園	阿江範彦他9名
336-ア"カ"ラ	12/04	1羽	八王子市由井地区	三富恒男他4名
349-エ"ア"カ"ハ"メ	07/16	1羽	浅川・一番橋～多摩川合流	門口一雄
375-カ"ガ"ヲ	12/04	1羽	八王子市上恩方地区	門口一雄他3名
375-カ"ガ"ヲ	12/04	1羽	八王子市表高尾地区	河村道寛他4名
375-カ"ガ"ヲ	12/17	1羽	北浅川・大沢橋～陵北大橋	関根伸一、今井達郎、馬場裕
386-カ"ヒ"ヲ	11/27	1羽	長沼公園	馬場裕・百合亜
386-カ"ヒ"ヲ	12/04	♀1羽	日野市・黒川清流公園	阿江範彦他9名
386-カ"ヒ"ヲ	12/18	♂1羽	滝山城跡公園	月例探鳥会
396-ト"ラ"ク"ミ	11月末～12月末	1羽	平山城跡公園	木村正子
396-ト"ラ"ク"ミ	12/04	1羽	八王子市小津	粕谷和夫、馬場裕・百合亜



424・キイダキ	11/05	2羽	長沼公園・松林(松の実を食う)	馬場百合亜
424・キイダキ	12/27	2羽	長沼公園	馬場裕・百合亜
424・キイダキ	12/04	2~3羽	八王子市上恩方地区	門口一雄他3名
435・エガ	11/05	5羽	浅川・一番橋下流300m	門口一雄・裕子
438・エガ	12/29	2羽	長沼公園	馬場裕・百合亜
439・ヒガ	11/3,5	1羽	長沼公園・松林(松の実を食う)	馬場百合亜
439・ヒガ	12/29	10羽	長沼公園	馬場裕・百合亜
440・ヤマガ	09/06	2羽	川口川・日枝神社(ここでは稀少)	大関豊
456・ヤマホシロ	11月末~12月末	2番	平山城趾公園	木村正子
462・カガ	12/04	1羽	高尾・日影沢	河村道寛他4名
464・オガユリ?	09/03	♀3羽	北浅川・松竹恩方公園西側	関根伸一、今井達郎、馬場裕
464・オガユリ?	09/03	♂1羽	北浅川・夕焼け橋	関根伸一、今井達郎、馬場裕
472・マビ	12/18	群	滝山丘陵北側斜面	月例探鳥会
483・ウ	12/04	声	八王子市小津	粕谷和夫、馬場裕・百合亜
483・ウ	12/04	4~5羽	陣馬山山頂	門口一雄他3名
483・ウ	12/04	2~3羽	小仏城山山頂	河村道寛他4名
483・ウ	12/29	1羽	長沼公園	馬場裕・百合亜
496・カス	10/15	1羽	川口川・唐犬橋上空通過	粕谷和夫
U・ハヤゴ	07/23-10/15	1羽	浅川・浅川橋付近	粕谷和夫

#### 4. 繁殖、行動、その他

040・ガウ	11/08	集団約200羽、5回川の中に入り魚を捕る	浅川・大和田橋~水管橋	田中英吉
040・ガウ	11/09	集団約200羽及び250羽、浅川・大和田橋上空を上流方面へ(2群)		田中英吉
040・ガウ	12/04	集団120羽及び150羽	多摩川・浅川合流部	阿江他9名
052・コイサキ、コサキのユ	10/10	日野市旭が丘・新浅川橋付近・竹藪に1羽もいない		小山万太郎
052・コイサキ	07/04	川口川・明治橋の上空を巣材を運び東から西へ飛ぶ		大関豊
054・サゴイ	05/19・06/07	1羽 浅川・八王子市役所裏、同所で06:29魚をくわえて市役所庁舎の方へ飛ぶ		湯原直彦、竹沢ひろみ
176・ゴトリ	08/15	浅川・長沼橋~一番橋・幼鳥		山崎悠一・久美子
245・ウタメ	12/05	1羽 足環付き・8A10956(貯りの釣り針に掛かり飛べずにいるところを保護)	浅川・浅川橋下流側	古山隆
314・アハズク	08/26	1or2羽	日野市新井・早朝4時頃声を聞く(近くに巣穴)	山本由美子
314・アハズク	08/29	1羽	全・電線に止まっているのを確認	山本由美子
339・カウ	12/29	1羽	湯殿川・カタクリ橋(電線に止まっていた)	三富恒雄
369・ス	07/27	多摩川・滝山下・親1羽と雛2羽連れ		三好恒雄
471・ガワビ	07/16	浅川・長沼橋~一番橋・親が雛に餌を与える		山崎悠一・明徳
488・スメ	10/18-17頃	集団時	京王線北野駅東側自転車置場に接するケヤキ並木の内の3~4本に集中	馬場百合亜
493・ムドリ	09/23	約1000羽の集団時	南浅川・南浅川橋下流側約500m右岸側の竹藪(東浅川児童公園の東側に隣接)、17時20~30分左岸側の電線に1000羽集合し、同40分頃一斉に時に入った。	粕谷和夫
493・ムドリ	10/27(16:45~17:20), 11/3(16:40~17:20)		同上の竹藪で調査(ムクドリの姿無し(同上はムクドリの夏時か?))	尾又英雄
503・カス	10/18	時入り前の集合(時場所不明、ボソ・フト別不明)	南平西側の高圧線	馬場裕・百合亜

野鳥群の乱舞 11月の毎朝9時～9時30分頃 浅川・川口川合流部辺りから下流 コサギ約30羽、  
 タイサギ約5羽、カワウ約30羽、アオサギ1羽の混群が瀬の所を選んで次第に下流へ  
 (工事による濁り水に酔った魚を採餌のためか?) 小山万太郎

## 5. 宅卵鳥

302・カマ 08/27 1羽 浅川・JR中央線下流側・左岸カガノの林・姿確認 湯原直彦、竹沢ひろみ  
 304・ホトトギス 05/25初認・08/14終認(昨年は06/09～08/25) 1羽 八王子市川町グリーンタウン高尾団  
 地に隣接する団地 今井達郎  
 304・ホトトギス 07/3 2羽 北浅川・大沢橋～陵北大橋 関根伸一、今井達郎、馬場裕

## 6. ワシタカ類(サンバの渡りは別掲)

119・ハクア 10/01 1羽 元八王子八王子霊園・秋の渡り、津久井方面に飛ぶ  
 今井達郎、川戸恵一、小池一男、川上憲  
 119・ハクア 10/02 1羽 元八王子八王子霊園・同上 今井達郎、古山隆、尾又英雄、小池一男  
 122・材木 12/16 1羽 平山城跡公園(12/24朝日新聞夕刊に掲載されたものと同じと思われる)  
 木村正子  
 123・材木 10/02 1羽又は2羽 元八王子八王子霊園付近上空 今井達郎、古山隆、尾又英雄、小池一男  
 123・材木 10/16 1羽 浅川・多摩川合流付近 月例探鳥会  
 123・材木 10/18 1羽・警戒声 長沼公園・見晴台 馬場百合亜  
 123・材木 11/23 1羽 浅川・大和田橋～長沼橋 湯原直彦、竹沢ひろみ  
 123・材木 11/28 2羽 多摩川・滝山城跡下水管橋付近 三好恒雄  
 123・材木 12/04 1羽 多摩川・浅川合流部 阿江範彦他9名  
 123・材木 12/04 1羽 下恩方滝の沢林道 今井達郎、前田善明  
 123・材木 12/18 1羽 滝山城跡公園 月例探鳥会  
 123・材木 12/26 1羽 平山城跡公園 木村正子  
 125・ツミ 10/01 1羽 滝山城跡公園 柚木鎮夫、古山隆、山崎悠一・久美子  
 129・ノリ 07/23 1羽 八王子市・駒木野林道を20分登った所 今井達郎  
 129・ノリ 11/12 1羽 浅川・ふれあい橋付近 門口一雄・裕子  
 129・ノリ 12/04 1羽 八王子市小津 粕谷和夫、馬場裕・百合亜  
 129・ノリ 12/04 1羽 八王子市上恩方地区 門口一雄他3名  
 129・ノリ 12/04 1羽 八王子市由井地区 三好恒男他4名  
 141・ハクア 12/04 1羽 川口川・浅川合流付近 三好恒雄他9名

## 7. その他

不明鳥 09/03 1羽 北浅川・東大沢橋下流側・ハ・マコのような声 関根、今井、馬場  
 不明鳥 12/04 1羽 北浅川・河原宿橋～中田野公園・クロサギ(黒色型)と思われる。  
 30分以上上川に沿って上下流2～3Km飛行していた。 阿部仁志  
 不明鳥 12/24 1羽 シロチドリ?・胸の線は切れているがイカルチドリのような動作  
 多摩川・滝山城跡下水管橋付近 三好恒雄  
 リス 09/03 1羽 北浅川・大沢橋下流側 関根伸一、今井達郎、馬場裕  
 ムササビ 12/04 1頭 北高尾・大垂峠北側大平林道(約10Cmに穴が拡大された小鳥用木製  
 巣箱の中。穴からふさふさの毛が見えた。 川上憲、久保田ヤス子  
 サル 12/04 5頭 八王子市小津・集落最奥部 粕谷和夫、馬場裕・百合亜  
 キツネ 12/04 1頭 八王子市小津・小津バス停手前 粕谷和夫、馬場裕・百合亜

## 平成6年浅川流域のイワツバメ営巣調査

浅川流域のイワツバメの営巣調査は1987年から始めて、本年で7年目となった。本年の調査方法は前年までと同様、調査対象区域は浅川全流域を15の区域に分けた他、本年は谷地川及び大栗川を加えた。調査内容は各調査区域内のコンクリート建造物を中心にイワツバメノ営巣の有無を調べ、そこで繁殖を確認した巣の数をカウントした。

この調査は5月から7月の間に2回行ない、今年利用している巣の数が2回の内、多かった方をその場所の営巣数とした。

結果は次表のとおりで、昨年まで調査結果と比べ変わった点など、主なポイントはつぎのとおりである。

- ①営巣ヶ所数、営巣数が昨年までと比べ大巾に増えた。特に営巣数の増加が著しいが、これは八王子高校体育館及びハザマ住宅での営巣が新たに確認されたことによるものである。
- ②今年新たに調査を始めた谷地川で2ヶ所、大栗川で4ヶ所の営巣地が見つかった。この内大栗川流域の南大沢駅北ではヒメアマツバメに乗っ取られているものがあることが確認された。
- ③京王線東浅川小学校前はヒメアマツバメに乗っ取られていて、今年もイワツバメの営巣が確認出来なかったが、隣接東浅川小学校で営巣5が記録された。なお、本年の各調査区域の担当者は次のとおりでした。

(取りまとめ：粕谷和夫)

	流 域	調 査 区 域	担 当 者
1	北 浅 川	大沢橋 ～ 稜北大橋	関根伸一・光世、今井達郎、馬場裕
2		稜北大橋～ 松枝橋	河村道寛・洋子
3	浅川本流	松枝橋 ～ 鶴巻橋	清水茂、福井司郎・雅美
4		鶴巻橋 ～ 大和田橋	田中英吉、榛沢努
5		大和田橋～ 長沼橋	湯原直彦、竹沢ひろみ
6		長沼橋 ～ 一番橋	山崎悠一・久美子
7		一番橋 ～ 多摩川合流	阿江範彦
8	川 口 川	川口橋 ～ 明治橋	大関豊
9		明治橋 ～ 浅川合流	三好恒雄、古山隆
10	南 浅 川	案内橋 ～ 敷島橋	川上恚
11		敷島橋 ～ 浅川合流	小池一男
12	城 山 川	月夜峰新橋～浅川合流	木村晴美
13	山 田 川	山田橋 ～ 浅川合流	門口一雄・裕子
14	湯 殿 川	白旗橋 ～ 時田橋	三富恒男
15		時田橋 ～ 浅川合流	加藤孝男
16	谷 地 川	宮下町 ～ 多摩川分流	粕谷和夫
17	大 栗 川	遣水 ～ 横倉橋	木村信幸・明子

- (次表の凡例) (A) コンクリート建物 (ー) 未調査  
 (B) コンクリート道路橋 (X) 人工破壊等による放棄  
 (C) コンクリート道路高架下 (?) 営巣あるがカウント不能  
 (D) その他

### 平成6年(1994年)までの浅川流域イワツバメ営巣数調査結果

流域別	営巣場所	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994
北 浅 川	松枝住宅 (A)	-	-	X	3	9	2	0	0
	中央高速道路橋 (B)	17	30	34	14	16	0	12	13
浅 川 本 流	市立第2中学校 (A)	-	16	2	X	0	0	0	0
	萩原橋 (B)	0	2	0	2	0	0	0	0
	暁橋 (B)	0	14	42	35	21	22	17	11
	浅川大橋 (B)	0	0	0	6	6	6	0	0
	大和田橋 (B)	69	60	39	36	7	0	0	3
	北野清掃工場 (A)	X	X	6	0	0	0	0	0
	西東京生コン工場 (A)	25	X	0	0	0	0	0	0
	JR中央線高架 (C)	0	0	0	0	0	0	0	1
	長沼橋 (B)	0	0	0	0	10	6	3	0
	滝合橋 (B)	0	0	0	0	0	9	19	19
川 口 川	平山中学校 (A)	-	3	6	3	0	0	0	0
	一番橋 (B)	1	0	0	0	2	12	6	0
	高幡橋 (B)	1	0	0	5	0	0	5	20
	市立清水小学校 (A)	4	4	0	0	0	0	0	0
	咳守橋 (B)	0	0	0	0	0	4	0	4
城山川	市立川口児童館 (A)	-	?	2	X	0	0	0	0
	市立榎原小学校 (A)	-	X	5	X	0	0	0	0
	シンワ(株) (A)	-	9	5	X	0	0	0	0
	月夜峰新橋~浅川合	0	0	0	0	0	0	0	0
南 浅 川	京王線高尾山駅 (C)	6	7	6	10	7	20	13	15
	京王線高尾駅 (C)	10	5	5	20	20	20	20	10
	// 東浅川小学校前 (C)	20	5	2	0	0	0	0	0
	東浅川小学校 (A)	0	0	0	0	0	0	1	5
	東横山橋 (B)	6	8	5	0	0	0	4	2
	八王子工高体育館 (A)	0	0	5	7	8	8	13	6
	八王子高工体育館 (A)	-	-	-	-	-	-	-	100
ハザマ住宅 (A)	-	-	-	-	-	-	-	27	
山田川	JR八王子駅 (D)	50	92	45	51	117	100	120	120

流域別	営巣場所	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994
湯殿川	京王線長沼駅 (C)	0	0	0	0	0	0	0	1
	北野ハケシタビル (A)	1	6	9	6	X	0	0	11
	片倉小学校 (A)	0	0	0	0	0	0	0	4
	JR片倉駅 (C)	0	0	0	0	5	12	14	10
	京王線北野駅 (C)	0	0	0	0	31	58	56	54
	兵衛川横浜線鉄橋 (C)	0	0	0	0	3	4	0	0
	片倉サライ 幼稚園 (A)	0	0	0	0	8	10	25	0
	東橋 (B)	-	0	1	0	0	0	0	0
	打越大橋 (B)	0	0	0	0	0	0	2	11
	時見橋 (B)	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	営巣ヶ所数	13	17	17	13	16	15	17	22
	営巣数	210	262	219	198	270	293	332	449

### 平成6年(1994年)谷地川流域他イワツバメ営巣数調査結果

流域	営巣場所	1994年
谷地川	中央高速道石川西児童公園 (B)	15
	谷地川八方地橋 (B)	1
	小計	16
大栗川	横倉橋 (B)	2
	峰が谷戸橋 (B)	10
	アイトライアル多摩21 (D)	16
	京王南大沢駅北 (B)	16
	小計	44

注) 京王南大沢駅には他にヒメアマツバメ6営巣あり





# 我が家の庭に来る野鳥調査結果

八王子カワセミ会の会員の家の庭に来る野鳥の種類を92年から毎年実施しています。94年の結果は次表のとおりで、市街地に来る野鳥は19種（一軒当たり平均は1.1種）郊外の家に来る野鳥は27種（一軒当たり平均当たり平均1.4種）となりました。（取りまとめ 粕谷和夫）

## 〔 1994年、八王子市、日野市の住宅の庭に来る野鳥調査結果 〕

	市街地		郊外			市街地		郊外	
	出現庭数	出現率	出現庭数	出現率		出現庭数	出現率	出現庭数	出現率
149 コジュケイ			1	10	441 シジュウカラ	8	100	10	100
295 キジバト	8	100	9	90	404 メジロ	8	100	9	90
326 カワセミ			1	10	449 林メジロ			1	10
339 コガラ	4	50	6	60	461 アオジ	2	25	4	40
347 ツバメ	1	13	7	70	471 カワラヒワ	7	88	7	70
354 キセキレイ	1	13	1	10	485 イカル			1	10
355 ハクセキレイ			1	10	486 シメ			1	10
367 ヒヨドリ	8	100	10	100	488 スズメ	8	100	10	100
369 モズ	3	38	5	50	493 ムクドリ	5	63	9	90
387 ショウビタキ	4	50	9	90	498 オナガ	1	13	5	50
402 シロハラ			1	10	503 ハシボリガラス	2	25	5	50
405 ツグミ	6	75	9	90	504 ハシブトガラス	2	25	3	30
410 ウグイス	5	63	10	100	A ドバト	1		1	10
435 イナガ			1	10	計	19		27	

（注）出現率：市街地は出現庭数／調査庭数8×100，郊外は出現庭数／調査庭数10×100



キジバト



モズ



オナガ

## [1994年、庭に来た野鳥調査参加者名とその飛来種類数]

市 街 地		郊 外	
氏 名	飛来種類数	氏 名	飛来種類数
1. 尾又 英雄	10	1. 今井 達郎	10
2. 粕谷寿美子	8	2. 大塚 行子	15
3. 阪田 友道	9	3. 小笠原敏子	18
4. 清水 茂	10	4. 川上 恙	14
5. 田中 英吉	9	5. 木村 正子	14
6. 峰尾 良雄	14	6. 久保田ヤス子	12
7. 三好 恒雄	12	7. 永見 博子	12
8. 本島てるみ	12	8. 馬場 裕・百合亜	12
		9. 三富 恒夫	13
		10. 山崎悠一・久美子	16
計 8 庭		計 10 庭	
一軒当たり平均	11	一軒当たり平均	14



## 1994年一年間に見た野鳥の種類数

1994年の一年間に日本国内で見た会員別の野鳥の種類数について、報告のあったものを列挙すると次のようになります。95年のバードウォッチングの一つの目安となるのではないかとおもいます。

三好 恒雄	188種
柚木 育子	185種
馬場 裕	179種
山崎 悠一	172種
大関 豊	171種
粕谷 和夫	164種
山崎久美子	161種
柚木 鎮夫	131種



## ヒメアマツバメの集団ねぐら

### 1. 11月以降姿を消した東浅川のヒメアマツバメ

八王子市東浅川の京王高尾線高架下のヒメアマツバメは1989年以降6年間、一時的な数の減少はあったものの、ほぼ40～50羽が年間を通じて集団峙を形成していたが、それも94年11月までの記録にとどまった。

これは6年間の定期カウントで明らかになったものであり、今期（94年7～12月）の観察結果は次のとおりです。

調査月日	状	況
7月2日	6:35～ 7:20	18羽飛び出す
	12:40～14:00	3～4羽が巣に出入り（雛がいると思われる）
	17:30～18:25	17～18羽峙入り
8月30日	5:45～ 6:30	約30羽飛び出す、内4羽が残る
	14:00～14:15	4羽が巣に出入り
	17:10～18:15	約30羽峙入り
9月28日	5:50～ 7:15	約28羽飛び出す、内2羽が残る
	16:30～17:15	約25羽峙入り
10月25日	6:25～ 7:10	約20羽飛び出す
	16:20～16:45	21羽峙入り
11月25日	6:00～ 8:00	1羽も見当たらず
	16:00～17:00	1羽も見当たらず
12月25日	16:10～16:45	1羽も見当たらず

## 2. 東浅川のヒメアマツバメコロニーの異変の経過と原因

94年4月までは40羽程度確認出来たが、5～6月には30羽、さらに7月には約20羽弱と減少し、8～9月には約30羽に盛り返したが10月には20羽となり、11月以降ついに姿を消してしまった。

原因は良く分からない。過去6年の間にはコロニー直下に住宅が建築されたり、その住宅の住民による目玉風船の取り付け等が行われたが、その時には特に減少しなかったもので、これが直接の原因とも考えにくい。一つ言えることは、元々が壊れやすいイワツバメの巣であり、この巣の耐用年数がきたのではないかと考えられる。

## 3. 新天地への分散

94年には新たに5カ所でヒメアマツバメの巣を発見した。いずれもイワツバメノ巣を乗っ取ったもので、概要は次のとおりである。これが東浅川のものか確認できないが、タイミング的にはその可能性が極めて高い。ただこれを合計しても40～50羽にならないので、この他にも未だどこかにあるのかも知れない（京王多摩センター駅に多数あるとの情報あり）。

ヒメアマツバメ巣の場所	開始年	巣の数	ヒメアマツバメの数	備考
高尾駅・京王高尾線高架下	1994	4	6～7	10
北浅川・中央高速道路橋下	1994	4	2	13
浅川・浅川大橋下	1994	1	不明	(6)
八王子高校体育館	1993	17	23から24	100
京王多摩センター線南大沢駅北	不明	6	不明	16

注) 備考欄の数字は周辺のイワツバメの巣の数・1994年調査、ただし(6)は1992年のもの

(とりまとめ：川上恵、粕谷和夫)

## 浅川流域の野鳥繁殖状況調査結果

日本野鳥の会東京支部が実施する表記調査に参加して、会員が分担して毎月実施している野鳥の定期カウント時を中心に野鳥の繁殖状況を調べた。内容は東京支部の調査要領に基づき、調査地に出現した全野鳥を観察して5段階（⑤：繁殖確認、④：繁殖確実、③：繁殖確実と思われる、②：繁殖の可能性有り、①：繁殖していない又は不明）にランク付けを行なうものである。

取りまとめは国土地理院の2,5万分の1地形図を4分割したメッシュ単位に行なうものであり、浅川流域は別図の番号が記入されている26から45が該当するが本年の調査はこの内定期カウント地域を主体としたため、33、39、40及び45の4メッシュについて行なった。

結果は次表のとおり、繁殖段階④又は⑤のものが40種確認された。なかでも45メッシュのオオタカ及びアオバズクは特筆されるが、写真撮影者や密猟者を考慮して場所の特定はさしひかえておく。カワセミが33メッシュでしか確認されないのは、河川のコンクリート護岸の影響であろうか懸念される所である。

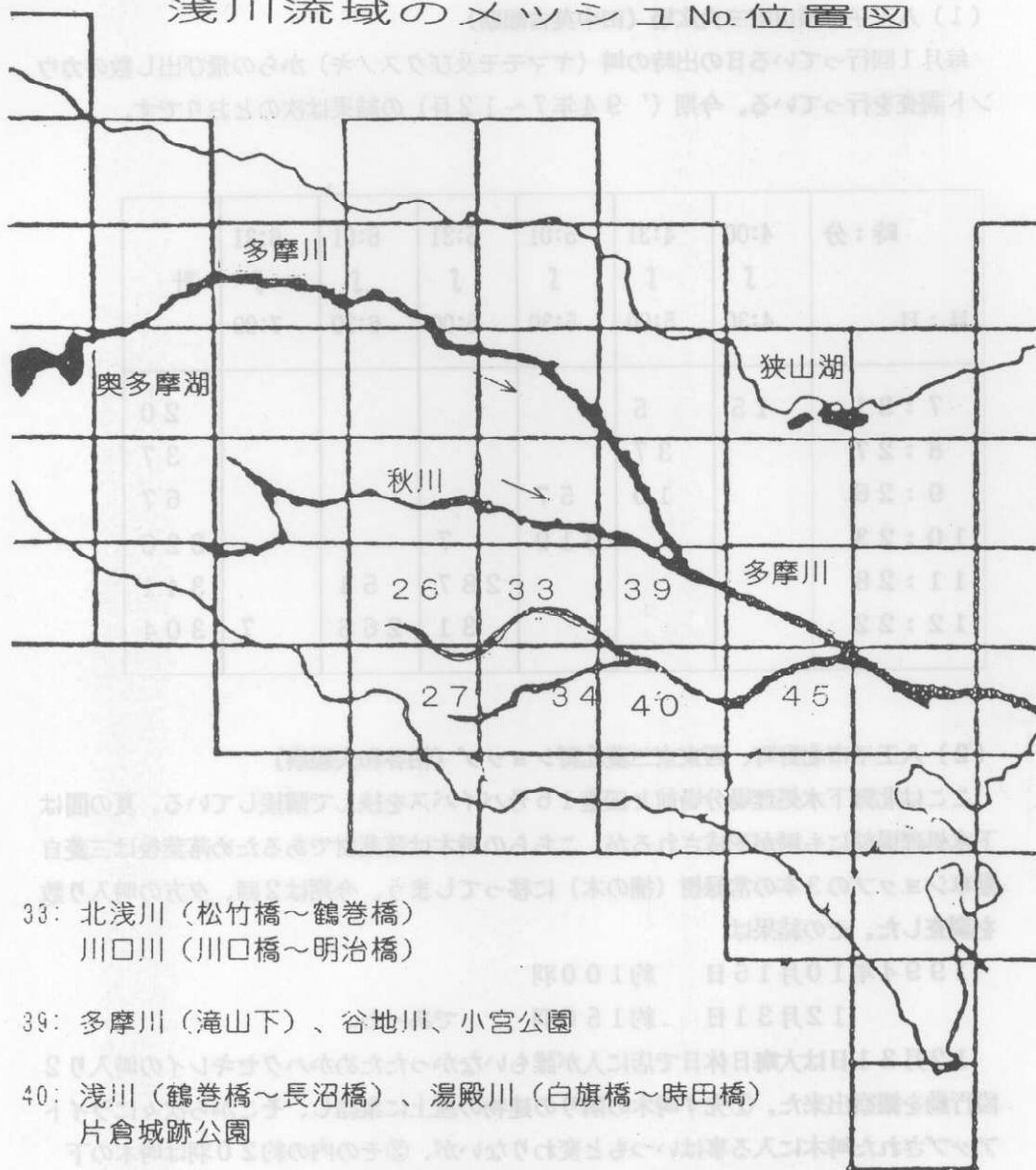
(取りまとめ粕谷和夫)

(1994年浅川流域野鳥繁殖状況調査結果)

種名	メッシュ	33	39	40	45	種名	メッシュ	33	39	40	45
005	カイツブリ				⑤	354	キセキレイ		⑤	④	
052	ゴイサギ			④		355	ハクセキレイ		④	⑤	④
054	ササゴイ	⑤	⑤			356	セグロセキレイ	④	⑤	④	④
059	コサギ	⑤				367	ヒヨドリ	④	⑤	④	⑤
088	カルガモ	⑤	⑤	⑤	④	369	モズ	⑤	④	④	④
123	オオタカ				⑤	410	ウグイス				④
145	チョウゲンボウ			⑤		416	オオヨシキリ			④	④
149	コジユクイ		④		④	425	セツカ			④	④
151	キジ		④	④		435	イナガ				⑤
176	コチドリ			④	④	440	ヤマガラス				④
177	イカルチドリ	⑤		④	④	441	シジュウカラ	⑤	⑤	⑤	⑤
218	イソギ			④	④	444	メジロ	④	④		⑤
296	キジバト	④	④	④	④	449	ホオジロ				④
314	アオバズク				⑤	471	カラヒタ	④		④	④
326	カワセミ	④				488	スズメ	⑤	⑤	⑤	⑤
331	アオガラス				⑤	493	ムクドリ	⑤	⑤	⑤	⑤
339	コガラ		④	⑤	④	498	オナガ		④	④	④
344	ヒバリ		④	④	④	503	ハシボロガラス	④	⑤	⑤	⑤
347	ツバメ	⑤	⑤	⑤	⑤	504	ハシトガラス	④	④	⑤	④
350	イソツバメ	⑤	⑤	⑤	⑤	B	ドバト			⑤	④
注	④ ⑤は繁殖ランクを示す					計	40種				



浅川流域のメッシュNo.位置図 (1)



33: 北浅川 (松竹橋～鶴巻橋)  
川口川 (川口橋～明治橋)

39: 多摩川 (滝山下)、谷地川、小宮公園

40: 浅川 (鶴巻橋～長沼橋)、湯殿川 (白旗橋～時田橋)  
片倉城跡公園

45: 浅川 (長沼橋～多摩川合流)、多摩川 (浅川合流付近)  
長沼公園

## ハクセキレイの集団ねぐら

### (1) 八王子市横山町三角広場 (田中英吉観察)

毎月1回行っている日の出時の時(ヤマモモ及びクスノキ)からの飛び出し数のカウント調査を行っている。今期('94年7~12月)の結果は次のとおりです。

時:分	4:00	4:31	5:01	5:31	6:01	6:31	計
月:日	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00	
7:31	15	5					20
8:27		37					37
9:26		10	57				67
10:23			319	7			326
11:28				287	54		341
12:22				31	266	7	304

### (2) 八王子市北野町、西東京三菱北野ショップ (粕谷和夫観察)

ここは北野下水処理場分場前と国道16号バイパスを挟んで隣接している。夏の間は下水処理場前にも時が形成されるが、こちらの時木は落葉樹であるため落葉後は三菱自動車ショップの3本の常緑樹(楠の木)に移ってしまう。今期は2回、夕方の時入り数を調査した。その結果は

1994年10月15日 約100羽

12月31日 約150羽 であった。

12月31日は大晦日休日で店に人が誰もいなかったためかハクセキレイの時入り2段行動を観察出来た。①先ず時木の隣の建物の屋上に集結し、そこから次々にライトアップされた時木に入る事はいつもと変わらないが、②その内の約20羽は時木の下(タイル張りの地面)に降りて約30分殆ど何もしないで過ごした後(一部餌らしいものをついばむ行動もあったが)、時木に入ったのである。

(訂正) 前号(1994年8月発行No.13)の14ページと15ページが入れ代わっていました。訂正します。

## 片倉城跡公園の巣箱状況

平成元年（1989）1月に巣箱を架設して6年が経過した。平成6年12月18日、本年の利用状況調査と巣箱の清掃を会員有志が行った。6年間の利用状況と本年の結果を以下に示す。

### 1. 周囲状況

八王子市建設部公園課が管理する都市公園で面積は39,272m<sup>2</sup>である。湯殿川に面し、湧水池・湿地・コナラ等の雑木林を配した丘陵地で、頂上は芝生広場となっており、比較的自然環境の良い公園である。

### 2. 6年間のシジュウカラ利用状況

年次	巣箱数	利用数	利用率
1989	14	3	21%
1990	13	4	31%
1991	14	8	57%
1992	14	7	50%
1993	23	9	39%
1994	25	11	44%

### 3. 本年のシジュウカラ利用状況の概要

#### (1) 巣材

利用した巣を割ってみると、大部分は昨年と同様にコケ（トヤマシノブゴケ・ハネヒツジゴケ・ミズシダゴケ）で、その他化学繊維（キルティングの綿のようなもの）があった。

#### (2) ねぐらとしての利用

糞が巣の中にある事から、シジュウカラがねぐらとして利用していたと思われるもの（5個(No.1,8,11,50,51)）があった。

#### (3) 巣穴の被害

昨年同様、今年もキツツキ（アオゲラかコゲラか不明）による穴の拡大（2個(No6,47)）が認められた。

#### 4. 個別の巣箱利用状況

個別の巣箱についての利用状況を次表に示す。



表 6年間の利用状況

番号	巣箱提供者	繁殖・ねぐら利用回数 経過年	1994 利用状況	
				状況
1	門口 一雄	4回 / 6年	△	周囲木がなく、人が通る所
3	阿江 範彦	3回 / 6年	○	
4	斉藤 高昭	3回 / 6年	×	
5	清水 茂	1回 / 4年	×	竹製
6	藤江 豊	1回 / 6年	×	穴の拡大
7	平沢 辰夫	1回 / 6年	○	
8	川上 恚	3回 / 6年	△	
9	粕谷 和夫	3回 / 6年	×	(場所を移動した)
10	三好 恒雄	0回 / 6年	×	
11	坂東 達也	5回 / 6年	△	上蓋がはずれていた
13	田中 英吉	5回 / 6年	○	
14	榛沢 務	3回 / 6年	×	(今回破棄した)
41	今井 達郎	0回 / 2年	×	紙製
42	川戸 恵一	1回 / 2年	×	前に木がない
43	川戸 恵一	1回 / 2年	×	(塩ビに変更した)
44	小笠原敏子	0回 / 2年	×	(場所を移動した)
45	小笠原正顕	1回 / 2年	○	
46	大関 豊	2回 / 2年	○	道の傍ら
47	山崎 悠一	1回 / 2年	×	穴の拡大
48	馬場 裕	2回 / 2年	○	
49	三富 恒男	1回 / 2年	×	前面蓋が抜けていた
50	湯原 直彦	2回 / 2年	△	
51	粕谷 和夫	2回 / 2年	△	塩ビの管、道の傍ら

(注)○：繁殖に利用。△：ねぐらに利用。×：繁殖に利用しなかった。  
穴の拡大：キツツキに穴の周辺をつつかれて出入口が拡大されたもの。

(山崎 悠一)

## 秋のサシバ、八王子の上空を通過することを確認

(平成6年は延べ58名が参加して90羽の渡りを観察)



前年の予備調査に引き続き、平成6年はサシバの渡りルートと想定される滝山丘陵、松枝住宅（諏訪町）、八王子霊園（元八王子）、景信山等で、9月中旬から10月上旬の間の休日を中心に調査した。9月の土日は雨天続きでタカの渡り日和にならなかったが、10月2日にピークをとらえ、合計で90羽を観察した。最も大きかった群は10月2日の40羽のものであり、5群については無線連絡により複数の場所で観察することができ、前年より詳しいルートを推定することができた。

すなわち、滝山丘陵方面に現れたサシバは八王子の上空300m位で上昇気流を捉えながら旋回上昇し、約1000mの高度まで達すると一直線になって高尾山から石老山の方へ向かうことがわかった（昨年推定ルートより南側を通る）。

なお、10月4日の午前、元八王子霞ヶ丘住宅付近で川上恵会員が高尾の多摩森林科学園（さくら見本園）辺りから飛び出したと思われるサシバ2羽をとらえたが、これは渡りの途中、この辺りでも一夜を過ごすサシバのいる可能性を示唆している。

本年の調査により推定されるサシバの渡りルート、観察日の出現羽数、調査参加者一覧は次の略図表のとおりである（取りまとめ 粕谷和夫）。

4ヵ所の調査地点（\*）とサシバの飛んだ方向





表-1 1994年ワシタカ渡り調査の観察日におけるサシバの出現羽数  
(空欄は観察者無しを表す)

観察日	滝山丘陵	松枝住宅	八王子霊園	景信山	計
9月17日	9:08 1羽 11:15 1羽	—	—	—	2羽
18日	12:07 1羽	11:57 1羽 12:29 1羽	12:04 3羽 12:13 1羽	—	5羽
23日	—	12:08 1羽	—	—	1羽
24日	—	—	—	—	—
25日	—	—	9:45 1羽	—	1羽
10月1日	10:00 1羽	—	9:45 1羽 10:20 1羽	—	3羽
2日	11:05 1羽 11:10 1羽 11:23 1羽 12:00 1羽	10:25 5羽 10:48 11羽 11:15 40羽	9:17 2羽 10:28 5羽 10:42 4羽 10:50 10羽 11:00 1羽 11:06 1羽 11:19 29羽	11:00 11羽	65羽
4日	—	—	10:30 2羽 (元八王子 霞ヶ丘住宅)	—	2羽
7日	—	10:00~11:30 10羽 (浅川萩原橋)	—	12:50 1羽 (小仏城山)	11羽
10日	—	—	—	—	—
計	18羽	69羽	61羽	12羽	90羽

(注) →は無線連絡により同一群の移動を確認したものを示す。時：分は出現した時刻を表わし、旋回による滞空時間は入っていない。

(参考) 10月2日、日本野鳥の会東京支部の会員が観察したものとすり合せてみると、①狭山丘陵六道山で373羽のサシバを確認、この内午前113羽(当方65羽)、午後260羽で、この日は当方が引上げた午後の方が多かった。②高尾山ケーブル駅展望台で、10時53分13羽は当方の11羽の群、11時20~25分38羽は当方の40羽の群と完全に一致する。

表-2 1994年ワシタカ渡り調査の観察地別参加者氏名

観察日	滝山丘陵	松枝住宅	八王子霊園	景信山	計
9月17日	榛沢 努 田中 英吉	粕谷 和夫 河村 洋子	今井 達郎 志村 進	大関 豊 小池 一男	8名
18日	福井 司郎 福井 雅美	粕谷 和夫	志村 進 尾又 英雄	大関 豊	7名
23日		粕谷 和夫			1名
24日	阿江 範彦 田中 英吉	粕谷 和夫	今井 達郎 川戸 憲一 前田 善明 関根 伸一 関根 光世	大関 豊 山崎 悠一	11名
25日	三好 恒雄 本島てるみ 横山由美子 河村 洋子	粕谷 和夫	今井 達郎 川上 志 前田 善明 古山 隆	大関 豊 小池 一男	11名
10月1日	柚木 鎮夫 古山 隆 山崎 悠一 山崎久美子		川上 志 川戸 憲一 小池 一男 今井 達郎		8名
2日	本島てるみ 馬場 裕	粕谷 和夫	今井 達郎 古山 隆 尾又 英雄 小池 一男	山崎 悠一 山崎久美子	9名
4日			川上 志 (元八王子 霞ヶ丘住宅)		1名
7日		福島弥四郎 (浅川萩原橋)		粕谷 和夫 (小仏城山)	2名
10日				粕谷 和夫	1名
計					58

# 浅川流域バードソンで67種の野鳥を確認

(八王子カワセミ会10周年記念バードソンの結果報告)

## 1: バードウォッチングの結果

1994年12月4日(日)八王子・日野市にまたがる浅川流域を10ブロックに分けて一斉バードウォッチングを行いました。当日は、好天に恵まれ47名の会員が朝7時から夕5時まで10時間にわたり山や川や丘陵地や住宅地を歩きまわり文字どおりのバードソ行うことができました。

この結果、合計67種の野鳥を観察しました。各ブロック別の内訳は次のとおりです。

バードソン・バードウォッチングの集計結果(浅川流域)

野鳥名	ブロック										計 (ヶ所)
	川口	小津・美山	上恩方	下恩方	元八王子	裏高尾	表高尾	八王子中央	由井	日野市	
5: カイツブリ										2	1
40: カワウ					2			2	2	2	4
52: ゴイサギ	2				2			2	2	2	3
57: ダイサギ	2				2			2	2	2	5
59: コサギ	2		2	2	2	2	2	2	2	2	9
62: アオサギ										2	1
69: クロトキ										2	1
87: マガモ										2	1
88: カルガモ	2	2		2	2	2	2	2	2	2	9
89: コガモ	2			2	2			2	2	2	6
93: ヒドリガモ	2							2	2	2	4
95: オナガガモ	2							2	2	2	4
97: ハシビロガモ									2	2	2
120: トビ		2					2	2		2	4
123: オオタカ				2						2	2
129: ノスリ	2	2	2						2		4
141: ハヤブサ	2										1
149: コジュケイ		2	2	2	2					2	5
151: キジ		2	2							2	3
177: イカルチドリ									2	2	2
218: イソシギ	2				2					2	3
228: ヤマシギ										2	1
230: タシギ										2	1
245: ユリカモメ	2				2			2	2	2	5
246: セグロカモメ	2							2	2	2	3
296: キジバト	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	10
326: カワセミ	2	2	2	2	2		2	2		2	8
331: アオゲラ			2						2		2
336: アカゲラ			2	2					2	2	2
339: コゲラ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	10

野鳥名	ブロック										計 (ヶ所)	
	川口	小津・美山	上恩方	下恩方	元八王子	裏高尾	表高尾	八王子中央	由井	日野市		
354	キセキレイ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
355	ハクセキレイ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	8	
356	セグロセキレイ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
360	ビンズイ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1	
363	タヒバリ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	4	
367	ヒヨドリ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
369	モズ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
375	カワガラス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2	
376	ミソサザイ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	3	
386	ルリビタキ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	5	
387	ジョウビタキ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
396	トラツグミ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1	
402	シロハラ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1	
405	ツグミ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	9	
410	ウグイス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	8	
424	キクイタダキ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1	
425	セッカ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1	
435	エナガ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	4	
438	コガラ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2	
439	ヒガラ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	4	
440	ヤマガラ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	9	
441	シジョウカラ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
444	メジロ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
449	ホオジロ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
455	カシラダカ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	7	
461	アオジ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
462	クロジ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1	
471	カワラヒワ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	9	
483	ウソ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	3	
485	イカル	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2	
486	シメ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	6	
488	スズメ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
493	ムクドリ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	7	
496	カケス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	7	
498	オナガ	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	6	
503	ハシボソガラス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
504	ハシブトガラス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10	
合計		39	36	34	29	34	28	27	31	38	51	67種

2：当日の奮闘記及び参加者名

各ブロックの奮闘記及び参加者名は次のとおりです。

(1) 川口地区

あと1種で40台になるので日暮れ迄歩き回ったが果たせなかった。でも全員真剣且つ和気あいあいと思い出に残る充実した1日を過ごしたと思う。鳴き声による識別力が不十分で2、3不明な野鳥がいたのが残念。今後の勉強課題。

(参加者：三好恒雄 小沢節子 川戸恵一 栗原勝 清水茂 鈴木章七  
福島弥四郎 \*神永 \*吉野) \*印は非会員

(2) 小津・美山地区

朝の7時から夕5時まで10時間、初冬の小津・美山地域をまわりました。ウソの声、トラツグミの姿、ノスリの飛翔に感動し、農家の庭に出て来たサルも見ました。

八王子の奥座敷には自然が生きづいていました。

(参加者：粕谷和夫 馬場裕 馬場百合亜)

(3) 上恩方地区

予備調査の32種を目指して4人で奮闘。ヤマセミ、ウソ、クロジ・・・に的を絞ったがなかなか出ない。

飛び去ったヤマドリ、ミヤマホオジロ?が心に残る。

残照の陣場山頂でウソ、キクイタダキを見つけ計34種確認。お疲れ様。

(参加者：門口一雄 門口裕子 湯原直彦 竹沢ひろみ)

(4) 下恩方地区

外気温は2.5度、浅川の水面はもやに覆われている。朝日に映える紅葉をめでながら鳥を探す。

午後は標高500mの山に大汗を流して登る。眼下の眺望がすばらしい。

夕闇せまる頃身体の節々に疲労感を残し、バードソンの一日が終わった。

(参加者：今井達郎 前田善明)

(5) 元八王子地区

雲ひとつない穏やかな冬の日。朝から晩まで“鳥”を求めて担当の地区を歩き回った。

結果、出合えた鳥の種類は34種と、スタート時点での思いより若干少なめであった。やはり、この季節山間より水辺で多く生活しているようだ。

疲れたが楽しい一日であった。

(参加者：小池一男)

(6) 裏高尾地区

日影を出発。カワガラス、ミソサザイ出現で幸先よし。旧甲州街道は陽が射さず寒さに震え、小仏、城山の登りで汗をかく。

ウソ、クロジを見て日影に降り、小下沢の陽だまりで昼。午後の小仏川は収穫なし。

(参加者：河村道寛 河村洋子 加藤幸男 細谷修一 峰尾章伍)



(7) 表高尾地区

高尾の山は紅葉最中、まだ葉も多く山野の鳥を探すのに苦労した。ところが「うかい鳥山」西側の一本の柏の木で、ルリビタキ、メジロ、シジュウカラ、ジョウビタキ、ヤマガラ、コゲラの6種類を観察でき感動した。

(参加者：川上恵 久保田ヤス子 倭文ヒサ子)

(8) 八王子中央地区

この区域は、道路幅が狭く日曜日は車両の進入を禁止される所も多く、徒歩行動とする。

昨年の子行演習よりも1種でも多くと野鳥の姿をさがす。

時間まぎわに目標を2種類をこえた。足が棒の様であった。

(参加者：榛沢務 大塚行子 貴家やゑ子 本島てるみ 中西フジエ)

(9) 由井地区

「ワーきれいだ！」この言葉は、フィールドスコープを通して見たハシビロガモに陽光が当たり羽先が輝いて見えたからだ。今迄に多くのカモを見たが、淡い光りの角度でカモの姿をあの様に見せてくれる時間帯に逢わなかった為かも。冬の7時集合のお陰か。

(参加者：三富恒男)

(10) 日野市地区

今日の目標は昨年を1種上回る51種。黒川清流公園でいつもは居るはずのゴイサギが見当たらず隣の公園まで足をのばし48種となる。

あと2種。もう一度同じ場所でエナガ、ルリビタキを捜す。ルリビタキの♀を確認しあと1種。

日も沈み薄暗くなり帰り際にヤマシギ3羽を確認。感謝・感動。

ご苦労様でした。

(参加者：山崎悠一 山崎久美子 柚木鎮夫 柚木育子 谷井正剛

小塩菊子 小山万太郎 木村正子 阿江範彦)

3：寄付総数及び寄付金額

総数234の企業、団体、個人の方から寄付をいただくことができました。寄付金の総額は12月31日現在で約113万円になる見込みであり、目標額に達することができました。ここに厚く御礼申し上げます。

今回のバードソンによる寄付金の他に東京都からの助成金及び本会会費からの繰入による資金で、当初計画に従い10周年記念事業を行うこととしておりますので、ご期待下さい。

♪この木なんの木気になる木♪

鳥がたくさん集まる木です

平沢辰夫

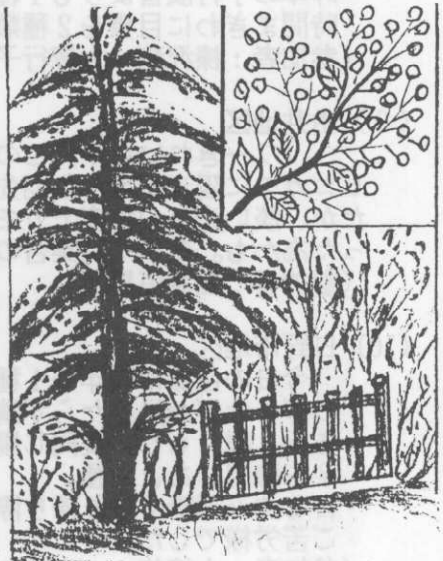
私の夏季の職場である旅行村内の谷川に架かる橋の脇に一本の大きなミズキの木が有ります。9月も中旬になると、この木を覆うばかりについている実がうっすらとピンク色に熟してきます。すると、その実を啄ばみにいろいろの鳥が集まってくるのです。

夏の間、もっと高い山の奥で子育てをしていたオオルリやキビタキ、ビンズイ、サンショウクイなどが、渡りの旅を控えて体力作りをするのでしょうか、この辺の常連の鳥であるヒヨドリ、ホオジロ、カラ類などに交ざり争ってさかんに実を食べています。面白いもので、このように鳥が集まって騒いでいると、こんな木の実とは関係の無いと思われるようなカケス、アオゲラ、コゲラなども出て来て、素晴らしい探鳥ポイントになるのです。9月8日朝、この橋から殆ど移動することなく一時間、双眼鏡だけで観察確認できた鳥はなんと21種でした。

オオルリ♂2♀2幼4, キビタキ1, サンショウクイ4, ビンズイ2, メジロ15+, ホオジロ3, コゲラ2, 以上ミズキの木

ハシボソカラス5, カケス6, アオゲラ1, シジュウカラ3, ヒガラ2, ヤマガラ1, エナガ5, キセキレイ1, セグロセキレイ2, キジバト4, ウグイス(地鳴き)以上周囲の木、林

ノスリ2, トビ1, イワツバメ20+ 以上上空(口立鳥?は居ませんでした)



実は黄色、果柄が赤いので木の葉の上全体がピンク色におおわれて見える。



それから1ヵ月が過ぎた10月の8日、今度は旅行村の事務所のあるセンターハウスの広場に街路樹風に植わっているコブシの木です。皆さんコブシの木の实をご存じですか、図のようにじつに面白い実ですね、この実が熟してくると矢張りオオルリの若鳥などが群れてやってくるのです。此処の場合は、人が沢山通る所ですし、樹高も2~3m位

のもので、近くの林の中から盛んに出入りするのですが、この日は♀の成鳥2羽とまだ頭の青くない若鳥8羽を確認したのですが、林の中にはもっと居たようで、まさにオオルリの群れを2~3mの至近距離で見ることが出来たわけです。

(因みに私は9月1日に家の庭でオオルリの若鳥♂を拾い剥製にしました)



舳倉島は小さな島だ。10分も歩けば海岸に出てしまう。高い山もなければ、大きな森もない。小さな松林と竹やぶがあるだけで、あとは草原と岩礁帯の海岸である。民家は漁港周辺に集中し、宿は民宿の二軒だけである。この島を知ったのはいつごろであろうか。春と秋の渡りの頃、本土ではめったにお目にかかれない珍鳥や稀少種が出現する離島、という事で「山形県の飛鳥」、「新潟県の粟島」と共に鳥仲間では有名であった。いつの日か機会があれば、行ってみたいと思っていた。

私たちが、この島を訪れたのは '94年の五月初旬であった。輪島から出航する小さな船に乗り込む観光客は、釣り人かバーダーである。五月連休の前半ということもあって、満席であった。このところ天候は良く、船旅は順調であった。むしろ島に鳥がいるか、気になった。この島は渡りの鳥の避難場所であり天候に左右されやすく、良い天気が続くと鳥影がなくなる…と聞いていたからである。それは、「神のみぞ知る」と運を天にまかせて、朝飯を食べ、一寝入りして約2時間、舳倉漁港に着いた。

はやる心を抑え、とりあえず荷物を民宿にあづけ、何処から周るか相談した。とにもかくにも「ヤツガシラ」が見たい…と意見が一致し、学校のグラウンドから探鳥を開始した。そして、この島で出会う野鳥達に、感動・感激・感嘆の声をあげ、翻弄されてしまう三日間（船が欠航し、滞在が一日伸びた）の始まりでもあった。

## 1. 野鳥の常識は舳倉島では論外である。

分校のグラウンドでは、アトリ、マヒワ、カシラダカ等と一緒にノジコが餌を啄ばんでいる。そして、すぐ横の桜の木には、オオルリが止まっていた。探鳥をする時、重要な要素に環境と季節がある。ところが、この島では、その常識は通用しない。生息環境の違う鳥が同居する。

## 2. 舳倉島の鳥はほとんど鳴かない（さえずらない）。

さえずりを聞いたのは、ウグイスぐらいで、オオルリ、キビタキ、ノゴマ、サンコウチョウ、アオジ、ピンズイ等々、音無しである。声は頼りにならず、姿を見つけなければならぬ。避難、あるいは休息で立ち寄ったのであって、繁殖地でないとすれば当然か？。

### 3. いつ、どこで、何が現れても不思議でない舢倉島

予測していない事が次々と起こる。海岸で突然、ヤツガシラが飛んだりセイトカシギが池で羽根を休めていたり、岩礁の間からシノリガモが現れたり、すぐ傍の木に鳥が止まったと思ったらノゴマであった…等々、次は何が起こるか期待させられる島である。が、見知った鳥も珍鳥に見えてくるので気をつけよう。

### 4. 鳥のあとを人間がうごめく。

小さな島だけに、何度となく他のバーダー達と行きかい、知り合いになる。情報交換をし、珍鳥が出た！となれば人が動く。ムギマキを追う、ヨタカに群がる、マミチャジナイを囲む、一步下がってこの光景を眺むれば何とも滑稽な光景なのであろう。

### 5. 大切にしたい舢倉島。

渡り鳥にとって、この島は貴重な安息地である。舢倉島が知られる様になって十数年、年々訪れる人が増えているという。人員の規制や入島料など、検討されているという話もあるそうだ。いつでも、どこでも、環境を破壊するのは人間だ。変わらぬ島であってほしいと願う。



## クイズ・コーナー

〔問題〕 カモ達はそれぞれ何羽でしょう。

冬のある日、浅川のX地点でカモの調査を行いました。カウントの結果、カモの種類は6種で総数354羽でした。整理したところ、

1. オナガガモが一番多く、コガモはオナガガモの半分、ヒドリガモはコガモの半分、ハシビロガモはヒドリガモの半分でした。
2. また、一番少ないのは、オカヨシガモで、マガモはその2倍、カルガモはマガモの2倍でした。
3. カルガモの数を3倍するとオナガガモの数と同数でした。

さて、それぞれのカモは何羽ずついたのでしょうか？

答は次号No.15にて・・・お楽しみに！





## 観た！ツバメの集団時

馬場 裕

雨雲が垂れ込め、石ころやぬかるみなど、足元を気に掛け始めた8月20日の夕暮。すぐ脇を通りくるクルマのライトから視線をそらしつつ、鷹野橋の中央に陣取って、雨がちの空や上川の流れをしきりに見遣る私たち約20名。200メートルほど下流の樹冠にはコロニーなのか、2、3箇所で20羽位の白鷺が群れています。反照する川面で、そここの杭が動いたと思ったらゴイサギのシルエット。私たちの上空を上流に向かって飛んで、夜中の仕事にお出掛けです。カルガモは、とうに岸辺の草陰に消えました。暗さに目が慣れてきた頃、上空を無数のツバメが飛び交っている！のに気付きました。数知れぬほどの大群とはこういうことを言うのだろうかと思いました。直後、川面の異様な気配に全員、60メートルほど上流を注目します。巨大だがとても柔軟な生き物が草土手から噴き出しては、すさまじい早さで水面を飛越して対岸のヨシ原に吸い込まれて行きます。あるいは一列になり、あるいは一群のカタマリになって左へ、右へ。仲間と再会できた喜びを表す儀式なのでしょうが、予告無しではそれがネグラ入りだと俄には分りません。家路を急ぐドライバーにはその存在さえも無縁の光景。黄昏に急かされ、何故か自分を奮い立たせるようにして、微かにザワつくヨシの葉蔭を懸命に覗きます。と、猛烈な勢いで潜り込んだとはとても信じられぬほどビッシリと、双眼鏡の全視野に映る草束の一本々に黒い体がしがみ付いています。どの辺りから集るのか渡去までのわずかな日々、海原のようなこのヨシの群落に守られて異郷での短夜を、今夏生まれの多くの幼鳥や仲間と過ごすのは、おそらく長年の彼等の伝統に違いありません。圧倒的な群舞に、身を打ち碎かれるような迫力を感じたのは僕だけでしょうか。

世の中には不可思議なことが沢山あります。万有引力を発見した彼のI. ニュートンは、「自分は大自然という大海の浜辺で、たまたま綺麗な貝殻を見つけて喜んで子供に過ぎません」と言ったとか。でも私たちには、生物のこうした生態が、実はどんな意味を持ち、私たちとどう関わり、自然環境の中でいかに形成されてきたかなどの難問が残ります。いまましいことにアイザックと違い、僕にはせいぜいその上辺の美しさに触れるだけが関の山で……。

この度は、多くの方々が苦労の末に見い出された貴重な現象を垣間見て、参加させていただきました私ども7名は感動的な体験を重ねることができました。仲人役を務めた関根幹事に労いを申し上げるとともに、事務局の林俊男氏をはじめ、諏訪支部の皆様にご心から感謝いたします。鳥信報告など今後も、色々な機会を通じて交流を広げてゆきたいものです。関根さんと筆者及び妻以外の当会からの参加者は粕谷会長、今井さん、山崎ご夫妻でした。

以上

(本文はご依頼を受けた諏訪支部報「いわすずめ」に掲載の報告記です)



## 伊良湖岬ワシタカ探鳥会 (10月8日～9日)



尾又 英雄

カワセミ会にお仲間入りさせていただいて一年半、仕事の都合で午前中だけで出来る定例会の浅川探鳥会に参加ぐらいでしたが、なんとか都合をつけて申し込んだ始めての一泊探鳥会、数日前から“雨だけは落ちてくるなよ…”と願っていました。

願いかなって快晴とはいかなくても曇りで二日間持ちそうなので、安心して家を出る。車に分乗して初日予定の渥美半島汐川干潟へ午後一時頃着く、小生干潟でのバードウォッチングは始めてで、余りにもたくさんの鳥がいるので何から見て良いのか戸惑う。しかし先輩の皆様のご指導のお陰で、当日出現した鳥34種のうち23種を確認することが出来ました。

宿泊先は伊良湖国民休暇村の貸別荘3棟で、新築まもなく間取りの取り方なども良く考えてあり感心しました。入浴後「今日は当年にとって(十年にとって…?)61歳の誕生日」と言われる田中さんの乾杯の音頭で、皆さんの鳥談義などを楽しく聞きながら食事をする。また部屋へ帰ってからは一杯やりながらプロ野球巨人・中日戦の最終戦のテレビ観戦で巨人が優勝を決め、皆さん気持ち良く床に就く。(アンチ巨人の方もいたようですが…)

二日めは伊良湖岬恋路ヶ浜で6時から、伊良湖自然科学博物館主催の探鳥会に参加予定、朝起きると昨夜ロビーに出ていた天気予報の名古屋地方は、下り坂という事が当たってしまい、あいにく小雨模様。朝食までの探鳥では渡り鳥の出現はほとんど無く、今回は駄目かなと半ば諦めていましたが休暇村へ戻り、食事中に雨も止み青空もちらはら見えてくる。

朝食後再び恋路ヶ浜へ行くと野性の鳥たちは、天候に敏感なもので先程とは違い5分間隔ぐらいでヒヨドリ・メジロ・カケス・カワラヒワなどが10羽～50羽位の群れで渡っていき、本日目当てのサシバも大きな群れは出現しなかったが、ハチクマ・オオタカ・ハヤブサ等ほかのワシタカ類と比較できるくらい適当に出現してくれ、三好さんに教えていただいた飛び方の特徴(数回はばたき、しばらく滑空する動作を繰り返す。)も良くわかりました。八王子でワシタカの調査のとき見た鳥たちもこのコースを辿ったのかな?無事越冬地に着き来年も元気に戻ってくるように等と思いながら双眼鏡で姿を追っていました。

今回の探鳥会ではタカ柱なるものは残念ながら見られませんでした。自然科学博物館の方や伊良湖にいらしていたプロ写真家山形則男氏のユーモアを交えた分かり易い説明もあり楽しく聞くことが出来ました。帰路の途中ケリを見て二日目の鳥の出現種数は32種となる。小生が確認できたのは24種で入会させていただいた当時に確認できたのは30%以下でしたが、皆様のお陰で最近では70%前後は確認できる様になりました。これからもご指導よろしくお願いたします。



## 我が家の庭に来る野鳥達

小助川 千恵子

- ◇ 2月 我が家の庭の物干場にキジバトが愛の巣を作ろうと下見に来た。  
洗濯物が汚れるので、お引取りを願った。  
趣味と主婦業は相反する。  
豪農の隣家の竹藪で今年もウグイスが鳴いた。
- ◇ 3月 シジュウカラが隣家のケヤキの大木で鳴いた。  
ヒガラが出窓に置いたパンを食べた。
- ◇ 4月 高尾の自然科学の森でウグイスがさえずっていた。  
森の中は町より二カ月遅い春。
- ◇ 5月 昨年と同じ木工所でムクドリが3~4羽生まれたが、隣家の解体騒音で何時の間にかいなくなった。
- ◇ 6月 カッコウの鳴くのを聞いたが空耳か。
- ◇ 8月 我が町内、叶谷町の「鶴の鳥神社」の大木の茂みの中らとても奇麗な鳴き声が毎朝聞こえる。でも姿が見えない。  
「君の名は？」と尋ねたい。
- ◇ 9月 家に来るヒヨドリが「ひーよ」と鳴かずに=Beautiful=と鳴く。 煤けた羽、ボサボサの髪の毛を逆立て、  
=Beautiful=と鳴く。うぬぼれか、はたまた願望か。
- ◇ 12月 8日 作曲家の大江光氏が、初めて人間の言葉を話したのは「クイナです」とこと。  
ああ、鳥の声は素晴らしきかな！。



## 奥日光探鳥会

(11月19-20日)

阿部 仁志

11月19日(土) 6:00 八王子駅より車3台で首都高、東北道經由で日光戦場ヶ原へ向かった。前日からの雨がうそのように東京を出る頃は晴れあがった。日光宇都宮道路にはいると霧が深く、しぐれ始め天候への不安が皆の心を暗くした。しかし、鳴虫山トンネルを抜けるとそこは晴れの別世界であった。10:00 赤沼茶屋に到着、探鳥の体勢が整うまで周辺をぶらぶらした。最初に出会ったのがゴジュウカラであった。これは、2, 3日前のNHKの番組で知っていた。人をおそれず木を上から下へ動き回っていた。

参加メンバーがそろい、11:00 古山さんをリーダーに自然研究路に沿って探鳥を始めた。どうしたのか、鳥がいない。下見に来たという、門口さん、馬場さんがどうしたんだろうと首をひねる。初めて探鳥会に参加した私は、鳥だけではなく景色にも興味をそそられ満足していた。青木橋のところで昼食をとる。ゴジュウカラが近くに現れ、逃げずにサービスをしてくれた。泉門池ではカモ類に出くわす。その後、湯滝までの間に、皆への大サービスをしてくれたのがカワガラスでした。じつくりと全員が観察できました。キバシリがいたので古山さんに見せていただいた。榛沢さんから1年に1回見られるかどうかの鳥だとの説明があった。湯滝の下で全員の記念写真をとる。湯ノ湖ではカモ類、キンクロカモは始めてなので今井さんの説明とともにじつくり見た。3:30 釜屋旅館に着く。10日間程体調をくずしていた私にはゆっくりした日程でうれしかった。温泉にゆっくり入り、相撲で貴之花が優勝を決めた番組を見た後、夕食をとる。皆の自己紹介をくつろいだ雰囲気の中で行い鳥談議に沸いた。

20日は6:30から朝食前に周辺探鳥という計画であったが、雨が降っており、やもなく中止であった。朝食のとき、光徳牧場に立ち寄って帰途につくかという話しであったが、8:45 旅館を出ると、昨日と

は、うって変わったように、鳥たちの歓迎であった。ウソである。小雨の降りしきる中木ノ実を夢中になってつついていた。3羽、じっくりと皆が観察した。ふっくらとした品の良い鳥である。頬から喉が赤色でオスということである。もう1羽は全体にピンク色しておりアカウソであった。雨が強くなったので、開館間もない真新しい環境庁のビクターセンターで奥日光の自然を学習した。ビクターセンターから、アカゲラを全員でゆっくり観察することができた。これですっかり気を良くして光徳牧場へ向かった。10:00, 駐車場でカケスに会う。皆さんにカケスを見せていただいた。雨覆に白と黒、青色の美しい模様にとれた。光徳沼までの行き帰りにコガラとヒガラをじっくりと観察できた。雨が降ったりやんだりであった。早めに昼食をとるということで三本松へ向かう。見晴らし台から戦場ヶ原を観察しているうちに山崎さんがアオゲラを見つけた。これを全員がじっくり観察し、今回の探鳥を終えた。帰路は金精峠を越えて関越道経由で八王子に帰ってきた。運転された、門口さん、山崎さん、柚木さんごくろうさまでした。

#### 確認した野鳥

カイツブリ、マガモ、コガモ、ヨシガモ(エクリプス)、オホヨシガモ、ヒトリガモ、ホシハジロ、キンクロガモ、トビ、アオゲラ、アカゲラ、コゲラ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、カマガラス、ミソサザエ、ツグミ、キキイタギ、エナガ、コゲラ、ヒガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、キハシリ、ウソ(アカウソ)、シメ、スズメ、カケス、ハシブトガラス、ハシホリガラス

#### 総計 31種

#### 参加者

今井、古山、榛沢、山崎、柚木夫妻、河村、馬場、本島、門口夫妻、阿部 以上12名

# 安曇野だより

No. 1

八王子カワセミ会穂高分所  
大関 豊

皆さんこんにちは。穂高に越して4ヶ月が経ちました。急な引っ越しでカワセミ会の皆さんに御迷惑をかけ本当に申し訳なく思っております。十周年記念事業を控えて、幹事の責務をまっとう出来ず又、バードソンや川口川のカウント、ワシタカの渡り調査など八王子カワセミ会の行事が中途になってしまい、会長始め後任の方々に御面倒をおかけました。この場を借りてお詫び申し上げます。

今後は、この穂高の地にて野鳥とのつき合いが始まりますが、勝手ながら八王子カワセミ会穂高分所として、活動してゆきたいと考えています。従って今までと同様のおつき合いをよろしく御願い申し上げます。また、会報『かわせみ』にも「安曇野だより」として掲載させて戴く事となりました。この地方の鳥情報や探鳥地、野鳥に関する話などを主に思いつくまま投稿するつもりですので、あわせてよろしく御願い申し上げます。

平成七年一月

## 1. 八王子で見つけたかったベニマシコ。

こちらは八王子よりさらに季節がはっきりしており、自然の営みを肌で感じることができます。今、「大寒」を過ぎて外は一面の銀世界、雪を踏み締めながら探鳥をしております。引っ越しがなければ、この冬はベニマシコを八王子で捜す計画でいて、高尾周辺や犬目丘陵あたりをウロウロしていたと思います。ベニマシコに出会うには八王子の近辺では奥多摩が有名です。ですからベニマシコを見たら奥多摩湖へ行けば良いのですが、近年になって出きるだけ地元で見たいという願望が強くなり計画していた訳です。

そのベニマシコを近く（鐘の鳴る丘高原寮）の林で見ました。八王子に比べれば確率は高いだろうと予想はしていたけれど、なかなか見つからず半ばあきらめかけていた時だけに久しぶりに興奮しました。八王子でなく穂高でと場所は違っていました。『この冬、地元でベニマシコを見よう。』という目標は一応



達成されました。

## 2. ヒシクイの群れ。

安曇野にはハクチョウが飛来する場所として豊科町の犀川ダム湖が知られています。また同じ犀川で明科町にもあると聞いてはいますが、私はまだ行った事はありません。いつか行ってみようと考えていました。

そんなある日（1月24日）買い物で町まで出かけて、ふと明科のハクチョウ飛来地が何処か捜して見る気になり犀川に向かいました。犀川の土手を適当に走り回って運よく見つける事ができました。そこは犀川橋の上流にあって御宝田遊水池と呼び豊科同様、小屋が建てられていてロープが張られています。が、立て看板によると「ハクチョウが落ち着かない為、犬を離したり、観察は2～3日ご遠慮ください」とあります。たしかに豊科に比べれば、アシハラに囲まれて自然な環境だし、水辺も狭いので人の出入りには敏感になるかも知れません。

場所さえ解れば、『夕暮れだし又来よう』と中には入らず遠巻きにして車の中からちょっと観察する事にしました。コハクチョウが二～三十羽、カモ類、サギ類などが見られ豊科の犀川ダム湖をちょっと小ぶりにした印象でした。豊科にはいなかったオカヨシガモ、ハシビロガモがいて新発見もできました。『さて、そろそろ帰ろうか』と思ったその時、アシの透き間にカモより数段大きいのが2羽泳いでいます。オヨヨ、何だ！と思って良く見るとなんと、ヒシクイでした。よくよく見ると奥の方にいるわいるわ、数えてみたら20羽いました。

ヒシクイを見るのは昨年のも、会長の案内で見た茨城県江戸崎以来です。こんな内陸部に飛来するのは、おそらく珍しいことではないでしょうか。すごく特化した気分で、帰途につき、思わぬ一日を過ごすことが出来ました。

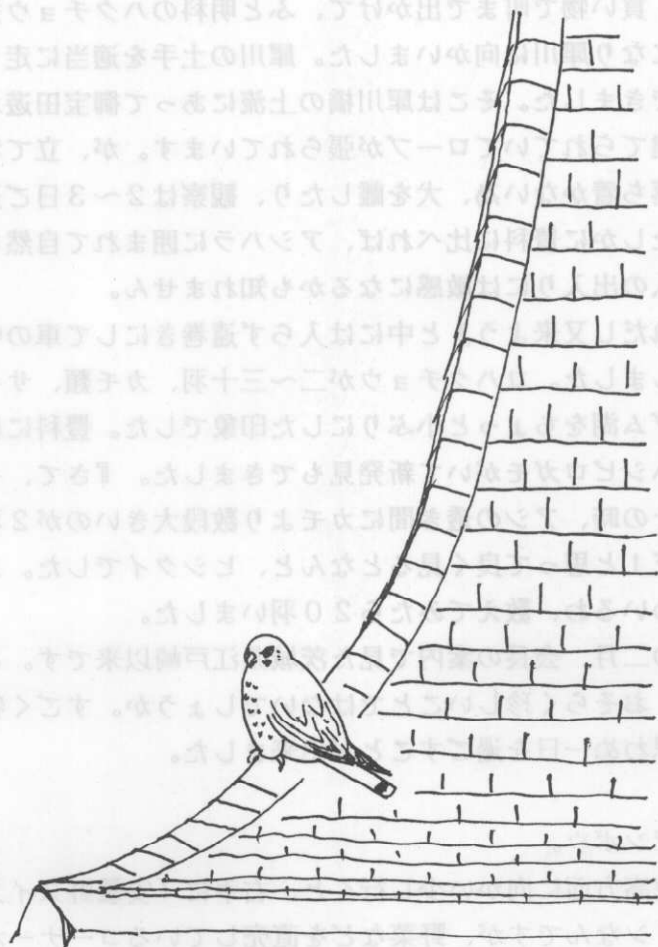
## 3. トンガリ屋根とチョウゲンボウ。

豊科のインターを下りて穂高方面に向かい少し行くと、右手に「安曇野スイス村」があります。ドライブインなんですが、野菜などを直売しているコーナーがあり、時々たま利用しています。晴れた日には、正面に常念岳がそびえ、アルプス連山が眺望できる景色の良いところです。そこの建物に道路からも良く見え非常に目立つ、赤いトンガリ屋根が一つ伸びていて、ちょうどエンピツを一本立てたような感じで建っています。傾斜の急な屋根ですが、そこにチョウゲンボウがよく止まっています。

最初に見つけたのは、昨年の暮れでした。友人と常念岳を眺めていた時、カラスに追われていたチョウゲンボウを見つけ、姿を追ったところトンガリ屋根にとまったのを確認しました。雄のチョウゲンボウでした。「安曇野スイス村」の前は田畑が広がっており、隣りには、牧場か乗馬クラブでしょうか？馬場があります。馬場には灌木があり、そこにも止まります。どうやらそのあたりを縄張に

しているようで、その中で特にトンガリ屋根がお気に入りの場所らしいのです。何度か見ていますし、糞の跡もあります。前の道路はインターから穂高・大町方面へのメイン道路ですし、前述した豊科の犀川ダム湖もこの道から入ります。ですから良くこの道は利用しますし、そのたびトンガリ屋根に目がゆく様になりました。そしていつの間にか、チョウゲンボウの「チョウスケ」と名前まで付けてしまいました。

いまでは、トンガリ屋根に止まっている「チョウスケ」の姿を見るのを楽しみにこの道を走っています。



《付録、こちらの方言》

おどけた～ ⇒ びっくりした。おどろいた。

(例) 『こんなところにヒシクイがいっぱいいておどけたヨ～』

最後に…穂高分所に会員の皆様の御来所をお待ちしています。



編集後記



- ♥ 圏央道建設で高尾山のド真ん中にトンネルを掘ることに市民団体などの反対運動が起こり、計画は未だ実行されていない。筆者は、何故よりによって高尾山の下にトンネルを掘らねばならないのか、高尾山を迂回して道路を作れないのか、と疑問を呈するが、明確な回答は得られない。官僚の独善、政・財の利権がらみだ、など色々云われているようだが、東京都の唯一残された手つかずの自然環境を破壊してまで、トンネルを掘ることの必要性を識りたい。  
100年の悔いを残さぬ為にも.....

- ♣ 阪神大震災の被害は想像を超えたものだった。経済大国といわれ、物の豊かさを謳歌していた日本で、この惨状と被害からどのようにして立直り復興していくか、世界中が見つめている。つまらぬ利権や欲にとらわれない都市造りをしていって欲しい。それにしても緑の環境造りは大切だ。  
100年の悔いを残さぬ為にも.....

業務用酒類食品専門卸



株式会社 **ジャックフル浦島屋**

〒192 八王子市元横山町 3-7-14

TEL (0426)25-1477 (代表)

FAX (0426)25-1248



Hachiōji  
Kawasemikai

カ　ワ　セ　ミ

1995年2月

— 第14号 —

発行人

粕谷和夫 (八王子カワセミ会・会長)

編集人

三好恒雄

連絡先

八王子市中野上町5-29-3 TEL:0426-26-8634